

教育部告示第1997-15号 [別冊 1]

初・中等学校教育課程

—国民共通基本教育課程—

教育部

翻訳 金 京子、小泉 仁

《 修正版 》

教育部告示第1997-15号

教育法第155条第1項に依拠し、初・中等学校教育課程を次のとおり告示します。

1999年12月30日

教育部長官*₁

1. 初・中等学校教育課程は【別冊1】とします。
2. 初等学校教育課程は【別冊2】とします。
3. 中学校教育課程は【別冊3】とします。
4. 高等校教育課程は【別冊4】とします。
5. 国語科教育課程は【別冊5】とします。
6. 道徳科教育課程は【別冊6】とします。
7. 社会科教育課程は【別冊7】とします。
8. 数学科教育課程は【別冊8】とします。
9. 科学科教育課程は【別冊9】とします。
10. 実科(技術・家庭)校教育課程は【別冊10】とします。
11. 体育科教育課程は【別冊11】とします。
12. 音楽科教育課程は【別冊12】とします。
13. 美術科教育課程は【別冊13】とします。
14. 外国語科教育課程は【別冊14】とします。
15. 「正しい生活」「賢い生活」「楽しい生活」「私たちは1年生」教育課程は【別冊15】とします。
16. 中学校裁量活動の選択科目教育課程は【別冊16】とします。
17. 漢文、教練、教養選択科目教育課程は【別冊17】とします。
18. 特別活動教育課程は【別冊18】とします。

19. 農業系列高等学校専門教科教育課程は【別冊19】とします。
20. 工業系列高等学校専門教科教育課程は【別冊20】とします。
21. 商業系列高等学校専門教科教育課程は【別冊21】とします。
22. 水産・海運系列高等学校専門教科教育課程は【別冊22】とします。
23. 家事・実業系列高等学校専門教科教育課程は【別冊23】とします。
24. 科学系列高等学校専門教科教育課程は【別冊24】とします。
25. 体育系列高等学校専門教科教育課程は【別冊25】とします。
26. 芸術系列高等学校専門教科教育課程は【別冊26】とします。
27. 外国語系列高等学校専門教科教育課程は【別冊27】とします。
28. 国際系列高等学校専門教科教育課程は【別冊24】とします。

付則

1. この教育課程は学校級別、学年別に、次のとおり施行します。
 - ア. 2000年3月1日： 初等学校 1, 2 学年
 - イ. 2001年3月1日： 初等学校 3, 4 学年、中学校 1 年
 - ウ. 2002年3月1日： 初等学校 5, 6 学年、中学校 2 年、高等学校 1 学年
 - エ. 2003年3月1日： 中学校 3 学年、高等学校 2 学年
 - オ. 2004年3月1日： 高等学校 3 学年

2. 教育部告示第1992-16号初等学校教育課程(1992.9.30)と教育部告示第1995-7号初等学校教育課程(1995.11.1)は2002年2月28日に、教育部告示第1992-11号中学校教育課程(1992.6.30)は2003年2月28日に、教育部告示第1992-19号高等学校教育課程(1992.10.30)は、2004年2月29日に、廃止します。

教育課程の性格

この教育課程は教育法第155条第1項に依拠して告示するもので、初・中等学校の教育目的と教育目標を達成するための国家水準の教育課程であり、初・中等学校の学校で編成、運営しなくてはならず、学校教育課程の共通的、一般的たる基準を提示するものである。

この教育課程の性格は次の通りである。

- ア．国家水準の共通性と地域、学校、個人水準の多様性を同時に追求する教育課程である。
- イ．学習者の自律性と創意性を伸張するための、学生中心の教育課程である。
- ウ．教育庁と学校、教員・学生・父母が一緒に実現することが可能な教育課程である。
- エ．学校教育体制を教育課程中心に改善するための教育課程である。
- オ．教育の過程と結果の質的水準を維持、管理するための教育課程である。

目次

告示文	i
教育課程の性格	iii

第1章 教育課程の編成と運営

1. 教育課程構成の方向	2
1. 追求する人間性	2
2. 教育課程の更正方針	2
2. 学校級別教育目標	3
1. 初等学校教育目標	3
2. 中学校教育目標	3
3. 高等学校教育目標	4
3. 編成と時間（単位）配当基準	5
1. 編 制	5
2. 時間（単位）配当基準	6
ア. 国民共通基本教育課程	6
イ. 高等学校選択中心教育課程	7
4. 教育課程の編成・運営指針	12
1. 基本指針	12
ア. 国民共通基本教育課程	12
イ. 高等学校選択中心教育課程	13
2. 地域及び学校における編成・運営	14
ア. 市・道教育庁	14
イ. 地域教育庁	17
ウ. 学校	18
3. 教育課程の評価と質の管理	23
4. 特殊学校における教育課程の編成と運営	25

第2章 国民共通基本教育課程

<国民共通基本教科>	27
1. 国語	28
2. 道徳	117
3. 社会	142
4. 数学	240
5. 科学	301
6. 実科（技術・家庭）	330
7. 体育	345
8. 音楽	369
9. 美術	392
10. 外国語	403
11. 正しい生活・賢い生活・楽しい生活・私たちは1年生	477
<中学校裁量活動の選択科目>	526
1. 漢文	526
2. コンピュータ	534
3. 環境	542
4. 生活外国語（ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、ロシア語、アラブ語）	549
<特別活動>	584

第3章 高等学校選択中心教育課程

<普通教科>

1. 国語
2. 道徳

3. 社会
4. 数学
5. 科学
6. 技術・家庭
7. 体育
8. 音楽
9. 美術
10. 外国語
11. 漢文
12. 教練
13. 教養

<専門教科>

1. 農業に関する教科
2. 工業に関する教科
3. 商業に関する教科
4. 水産・海運に関する教科
5. 家事・実業に関する教科
6. 科学に関する教科
7. 体育に関する教科
8. 芸術に関する教科
9. 外国語に関する教科
10. 国際に関する教科

※「第3章高等学校選択中心教育課程」は〔別冊4〕高等学校教育課程（Ⅱ）に収録しました。

第1章 教育課程の編成と運営

-
1. 教育課程構成の方向
 2. 学校級別教育目標
 3. 編成と時間（単位）配当基準
 4. 教育課程の編成・運営指針
-

1. 教育課程構成の方向

1. 追求する人間性

我々の国の教育は弘益人間の理念のもと、全ての国民においては人格を陶冶し、自主的生活能力と民主市民として必要な資質を持ち、人間らしい生を営み、民主国家の発展と人類共栄の理想を実現することに貢献することを目的としている。

このような教育理念をもとに、この教育課程が追求する人間性は次の通りである。

- ア. 全人的成長の基盤の上に個性を追求する人
- イ. 基礎能力を土台に創造的な能力を発揮する人
- ウ. 幅広い教養をもとに進路を開拓する人
- エ. 我々の文化に対する理解の土台の上に新しい価値を創造する人
- オ. 民主市民意識を基礎に共同体の発展に貢献する人

2. 教育課程の構成方針

この教育課程が追求する人間性を具現するために更正方針は次の通りである。

- ア. 社会的変化の流れを主導できる基本能力を育てることができるよう、教育課程を構成する。
- イ. 国民共通基本教育課程と、選択中心教育課程体制を導入する。
- ウ. 教育内容の量と水準を適正化し、深度のある学習が行われるよう水準別教育課程を導入する。
- エ. 学生の能力、適正、進路を考慮して教育内容と方法を多様化させる。
- オ. 教育課程編成と運営において現場の自立性を拡大する。
- カ. 教育課程評価体制を確立し、教育に対する質の管理を強化する。

2. 学校級別教育目標

この教育課程が追求する人間性を具現するために、次のように学校級別教育目標を置く。

1. 初等学校教育目標

初等学校教育は学生の学習と、日常生活に必要な基礎能力の培養と基本生活習慣を形成することに重点を置く。

- ア. 心と体が均衡よく育つことができるよう多様な経験を持つ
- イ. 日常生活の問題を認識し、解決する基礎能力を育み、自信の考えと気持ちを様々に表現する経験を持つ。
- ウ. 多様な仕事の世界を理解できる幅広い学習経験を持つ。
- エ. 我々の伝統と文化を理解し愛好する態度を持つ。
- オ. 日常生活に必要な基本生活習慣を育み、隣人と国を愛する心を持つ。

2. 中学校教育目標

中学校の教育は初等学校教育の成果をもとに、学生の学習と日常生活に必要な基本能力と民主市民としての資質を涵養することに重点を置く。

- ア. 心身の調和がとれた発達を追求し、自己発見の機会を持つ。
- イ. 学習と生活に必要な基本能力と問題解決力を育て、自信の考えと気持ちを想像的に表現する経験を持つ。
- ウ. 多様な分野の知識と機能に慣れて、積極的に進路を探索する経験を持つ。
- エ. 我々の伝統と文化に対する誇りを持ち、これを発展させようとする態度を持つ。
- オ. 自由民主主義の基本的価値と原理を理解し、民主的な生活様式に慣れる。

3. 高等学校教育目標

高等学校の教育は中学校教育の成果をもとに学生の適正と素質にあった進路開拓能力と、世界市民としての資質を涵養することに重点を置く。

- ア. 心身共に健康な調和のとれた人格を形成し、成熟した自我意識を持つ。
- イ. 学問と生活に必要な論理的、批判的、創造的思考力と態度に熟練していく。
- ウ. 多様な分野の知識と機能に慣れ、適正と素質にあった進路を開拓する能力を育む。
- エ. 我々の伝統と文化を世界に発展させようとする態度を持つ。
- オ. 国家共同体の形成と発展のために努力し、世界市民としての意識と態度を持つ。

3. 編成と時間（単位） 配当基準

1. 編成

ア. 教育課程は国民共通基本教育課程と高等学校選択中心教育課程に構成する。

イ. 国民共通基本教育課程は教科、裁量活動、特別活動に編成する。〔表1〕

（1）教科は国語、道徳、社会、数学、科学、実科（技術・家庭）、体育、音楽、美術、外国語（英語）とする。但し、初等学校1，2学年の教科は国語、数学、正しい生活、賢い生活、楽しい生活及び私たちは1学年とする。

（2）裁量活動は、教科裁量活動と創造的裁量活動とする。

（3）特別活動は自治活動、適応活動、啓発活動、奉仕活動、行事活動とする。

ウ. 高等学校選択中心教育課程は教科と特別活動に編成する。

（1）教科は普通教科と専門教科とする。

（ア）普通教科は国語、道徳、社会、数学、科学、技術・家庭、体育、音楽、美術、外国語と漢文、教練、教養の選択科目にする。〔表2〕

（イ）専門教科は農業、工業、産業、水産・海運、家事・実業、科学、体育、芸術、外国語、国際に関する教科にする。〔表3〕

（2）特別活動は自治活動、適応活動、啓発活動、奉仕活動、行事活動とする。

2. 時間（単位）配当基準

ア. 国民共通基本教育課程 【表 1】

===== 表は別紙：韓配当表.doc p.1 =====

①この表の国民共通基本教育期間に提示する数は34週を基準にした年間最少時間数である。

②1学年の教科、裁量活動、特別活動に配当する時間数は30週を基準にしてあり、「私たちは1年生」に配当できる時間数は3月ひと月間の授業時間数を提示するものである。

③1時間の授業は初等学校40分、中学校45分、高等学校50分を原則とする。ただし、気候、季節、生徒の発達程度、学習内容の性質等を考慮して実状に合うように調節することができる。

④11, 12学年の特別活動と年間時間数に提示する数字は2年間履修して認める単位数である。

イ. 高等学校選択中心教育課程

(1) 普通教科 【表 2】

===== 表は別紙：韓配当表.doc p.2 =====

① () 内の数字は単位数であり、1 単位は毎週 50 分の授業を基準にして 1 学期 (17 週) 間履修する授業量である。

② 国民共通基本教科と裁量活動へ配当する単位数及び特別活動 4 単位は 10 学年で履修できるようにするものである。

③ 表示する体育、音楽、美術教科の深化選択科目は【表 3】の体育、芸術に関する専門教科の科目の中から選択する。

④ 教養教科では深化選択科目が必要な場合【表 3】の科目の中から選択することも、市・道運営指針に依拠、新たに科目を新設することもできる。

(2) 専門教科 【表 3】

==== 省 略 =====

p.11まで

2. 教育課程の編成・運営指針

1. 基本指針

ア. 国民共通基本教育課程

1 学年から10学年までの10年間は国民共通基本教育課程を編成、運営する。

- (1) 国民共通基本教育課程の時間配当基準に配当された各学年別教科、裁量活動、特別活動の授業時間数は、この期間内に全ての学生たちが必修的に履修しなければならない年間基準授業時間数である。
- (2) 国民共通基本教科の中で次の教科は水準別教育課程を編成・運営する。
 - (ア) 数学教科は1 学年から10学年まで10段階、英語教科は7 学年から10学年まで4 段階を置き、各段階別に学期を単位にする二つの下位段階を設定し、段階型水準別教育課程を運営する。
 - (イ) 国語教科は1 学年から10学年まで、社会と科学教科は3 学年から10学年まで、英語教科は3 学年から6 学年まで深化・補充型水準別教育課程を運営する。
- (3) 裁量活動において教科裁量活動は中等学校の選択科目学習と国民共通基本教科の深化・補充学習のためのものであり、創造的裁量活動は学校の独特な教育的必要や学生の要求等による汎教科学習と自己主導的学習のためのものである。
 - (ア) 初等学校の裁量活動は学校の実状によって融通的に割り当てることができるが、教科の深化・補充型学習よりは学生の自己主導的学習能力を促進させるための創造的裁量活動に重点を置く。
 - (イ) 中学校の教科裁量活動の年間授業時間数は102時間以上であり、漢文、コンピューター、環境、生活外国語（ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、ロシア語、アラブ語）その他の選択科目学習時間にまず割り当て、残りの時間は国民共通基本教科の深化・補充学習時間に活用する。創造的裁量活動には年間34時間以上を割り当てる。
 - (ウ) 高等学校1 学年の教科裁量活動年間履修単位数は10単位であり、国民共通基本教科

の深化・補充学習に4～6単位、選択中心教育課程の選択科目に4～6単位を割り当てる。ただし、実業系高等学校の教科裁量活動は専門教科に代替して履修できる。創造的裁量活動には2単位を割り当てる。

(4) 特別活動は次のように編成、運営する。

- (ア) 特別活動に割り当てられた時間（単位）数は学生の要求と地域及び学校の特性を考慮し学校の裁量で割り当てて、領域間の均衡が維持できるよう留意する。
- (イ) 時間（単位）数が割り当てられていない活動には、学校の実状にあわせて別途の時間を確保する。
- (ウ) 特別活動は学校の必要に応じて時間（単位）配当基準よりも多い時間を確保して運営することができ、多様な方式で時間運営を統合したり分割したりして融通性を持たせることができる。

イ. 高等学校選択中心教育課程

11, 12学年の2年間は選択中心教育課程を編成、運営する。

- (1) 選択中心教育課程の総履修単位数は144単位で、選択科目に136単位、特別活動に8単位に分けて編成する。
- (2) 一般系高等学校の教科編成・運営
 - (ア) 普通教科の選択科目は一般選択科目と深化選択科目に分ける。
 - (イ) 一般選択科目は教養増進及び実生活と関連した科目であり、深化選択科目は学生の進路、適正と素質を啓発する際の助力となる科目である。
 - (ウ) 一般選択科目は学生たちの均衡のとれた履修のために①人文・社会科目群（国語、道徳、社会）、②科学・技術科目群（数学、科学、技術・家庭）、③芸・体能科目群（体育、音楽、美術）、④外国語科目群（外国語）、⑤教養科目群（漢文、教練、教養）に分ける。全ての学生は教養科目群からは2科目以上、①～④科目群からは各々1科目以上を履修する。ただし、自身の進路と関連して集中履修しようとする深化選択科目群の一般選択科目は履修しないこともできる。
 - (エ) 深化選択科目中、科目名にⅡがある科目を選択するためにはⅠを先に履修しなければならないが、学校の実状、学生の要求、教科目の性格によって履修を免除したり代替することができる。

- (オ) 選択科目に配当された136単位の中から市・道教育庁、単位学校は各々28単位以上指定することができる。学生の選択比率は最大50%までにし、地域や学校の実状によって可能な学校から漸進的に試行していくようにする。
 - (カ) 普通教科の選択科目は基準単位を2単位まで増減運営できる。ただし、履修単位が4単位である科目は増配運営のみ可能である。
 - (キ) 教養教科で一般選択科目のその他(4)は関連専門教科の科目の中から選択したり、新たな科目を新設し、履修することができる。
- (3) 実業系とその他系の高等学校の教科編成・運営
- (ア) 国民共通基本教科に配当された56単位は必須的に履修するようにし、これを含めた普通教科を82単位以上履修するようにする。
 - (イ) 選択科目の中で専門教科の基礎となる科目を選択して履修する場合、これを該当国民共通基本教科の履修と見なすことができる。
 - (ウ) 教員及び施設の与件と学生たちの要求を反映して、11学年でも国民共通基本教科の一部を編成できる。
 - (エ) 普通教科の選択科目は既存単位を2～4単位まで増減運営できる。
 - (オ) 内容が類似していたり関連している普通教科の選択科目と専門教科は交替して編成・運営することができる。
 - (カ) 専門教科は必要に応じてほかの系列の専門科目を選択して編成、運営することができる。
 - (キ) 特性のある高等学校、‘2・1’体制を運営している工業系列高等学校のように、専門教科の強化が要求される学校は、市・道教育監の承認を受け、普通教科及び専門教科の総履修単位数を調整、運営することができる。
 - (ク) 学校は必要に応じて市・道教育監の承認を受け、総教科履修単位を10%範囲内で増配運営できる。
- (4) 11, 12学年の特別活動に配当された8単位は地域及び学校の実状にあわせて、各領域別履修単位を学校の裁量で編成する。

2. 地域及び学校における編成・運営

ア. 市・道教育庁

(1) 編成

(ア) 市・道はこの教育課程に依拠して次の事項に含まれた各級学校教育課程編成・運営指針を作成し、これを管内の地域教育庁と各級学校に提示する。

- ① 国民共通基本教育課程の教科、裁量活動、特別活動の時間確保と運営に関する事項
- ② 国民共通基本教育課程の教科、裁量活動、特別活動の教育重点に関する事項
- ③ 段階型、深化・補充型、科目選択型水準別教育課程の編成と運営に関する事項
- ④ 中学校裁量活動の選択科目時間確保と運営に関する事項
- ⑤ 高等学校選択中心教育課程の編成と運営に関する事項
- ⑥ 教育課程に表示されていない教科目の新設と運営に関する事項
- ⑦ 高等学校の系列、学科の新設と運営に関する事項
- ⑧ 一般系高等学校の課程設置と運営に関する事項
- ⑨ 実業系及びその他系高等学校の専門教科履修単位に関する事項
- ⑩ 実業系及びその他系高等学校の専門教科実験・実習に関する事項
- ⑪ 実業系高等学校の現場実習に関する事項
- ⑫ 高等学校総履修単位数の増配運営に関する事項
- ⑬ 教科、裁量活動、特別活動の教育評価に関する事項
- ⑭ 教科用図書の評定、開発、普及に関する事項
- ⑮ 早期入学、早期進級及び卒業に関する事項
- ⑯ 特殊児童及び帰国者子女の教育に関する事項
- ⑰ 学校教育課程の作成手順及び体制に関する事項
- ⑱ 読書目録作成・活用に関する事項
- ⑲ 教育課程編成・運営に関する評価と質の管理に関する事項
- ⑳ 裁量活動及び特別活動運営の支援に関する事項
- (21) 特性のある高等学校、‘2・1’体制運営の高等学校の教育課程運営に関する事項
- (22) その他必要な事項

(イ) 市・道は教育課程の編成・運営に関する調査研究と、諮問機能を担当する教育課程委員会を構成して運営する。この委員会には教員、教育行政家、教育課程専門家、教科教育専

門家、PTA、地域社会人事、産業体人事等が参与できる。

- (ウ) 市・道は地域の特殊性、教育の実態、学生・教員・住民の要求と必要等を反映して市・道の教育重点を設定し、教育課程編成・運営指針を作成する。
- (エ) 市・道は学校、研究機関、大学、産業体等と連携して教育課程編成・運営に関する研究を推進し、その結果を編成・運営指針の作成及び改善に反映させる。
- (オ) 市・道は各級学校が新学年の始まりに先立って教育課程編成・運営に関する計画を立てることができるよう、教育課程編成・運営資料を開発、普及し、教員の補填を適時に施行する。

(2) 運営

- (ア) 市・道は管内の地域教育での教育課程運営支援実態と、各級学校の教育課程編成と運営実態を長期的に把握して、効果的な教育課程の運営と改善及び質の管理に必要な、適切な支援、指導、助言をする。
- (イ) 教員の教科、裁量活動、特別活動に対する指導能力向上のために各級学校教員に対する研修計画を樹立、施行する。
- (ウ) 中学校の選択科目、高等学校の選択中心教育課程を正常的に運営していけるよう長期的な教員需給計画を樹立、施行する。
- (エ) 中学校社会科の国史領域は別途の教科用図書が編纂されるため、教員の配置に留意する。
- (オ) 教科、裁量活動、特別活動運営のための各種教授・学習資料を研究、開発し、普及させ、教育施設、設備、資料などの整備拡張に必要な行・財政的な支援をする。
- (カ) 各学校が水準別教育課程を効果的に運営していくために必要な行・財政的な支援をする。
- (キ) 小規模学校の正常的な教育課程運営を支援するために教員の配置、学生の教育を受ける機会の拡充のために必要な行・財政的支援をする。
- (ク) 教育課程編成・運営の改善のための研究・示範学校を運営し、授業改善のための研究教師を置き積極的に支援する。
- (ケ) 特定分野において卓越した才能がある学生と、学習障害がある学生たちのための教育機会を設けて支援する。
- (コ) 帰国者子女の教育条件の特性と背景を考慮し、この教育課程を履修するに当たって困難がないように支援する。

- (サ) 中等学校でこの教育課程に例示された選択科目以外の科目を設置、運営する場合に備え、そのための指針を学校に提示し、学校側で必要な事前手続きを踏めるように支援する。
- (シ) 各高等学校が開設できない科目を選択したい学生たちが、該当科目を履修することができるよう多様な機会を授け、学生たちが地域社会の公共性のある社会教育施設を通して履修した課程を認めてあげられるような法案を準備する。
- (ス) 教科、裁量活動、特別活動の‘目標－内容－方法－評価’の一貫性のある実践過程を確認し、実証的な資料を集め、教育の質管理に活用する。

イ. 地域教育庁

(1) 編成

(ア) 地域教育庁は市・道の各級学校教育課程編成・運営指針を基礎に、次の事項に含まれる学校教育課程編成・運営に関する実践中心の奨学資料を作成し、初・中学校へ提示する。

- ① 地域の特殊性に基づいた重点教育活動に関する事項
- ② 学校教育課程の編成・運営に必要な教育資料及び支援に関する事項
- ③ 学校間の教育課程編成・運営の協力に関する事項
- ④ 学校間教員の巡回及び需給協助に関する事項
- ⑤ 学校間の教育施設と設備の共同活用に関する事項
- ⑥ 複式学級運営等、小規模学校の教育課程編成・運営に関する事項
- ⑦ 学校教育課程の評価と質の管理に関する事項
- ⑧ その他必要な事項

(イ) 地域の特性に適合した教育課程編成・運営を指導し、これを支援するために教員、教育行政家、教育課程（教科）専門家、父兄、地域人事等が参与する教育課程委員会を構成し、運営する。

(ウ) 学校間で共同で協議し、協助して学校教育課程を編成・運営できるよう支援する。

(2) 運営

(ア) 地域教育庁は各学校の教育課程運営が忠実に行われるよう奨学活動計画を樹立し、長期

的に施行する。

- (イ) 学校教育課程編成・運営方法に関する地域別教員研修を実施する。
- (ウ) 各学校の教育課程編成・運営を支援するための各種資料を開発、普及する。
- (エ) 特殊児童、帰国者子女のための教育機会を設けて運営する。
- (オ) 学校教育課程の効果的な運営のために学生の配定、教員の円滑な交流、学校間の施設と設備の共同活用、資料の共同開発活用に関して、学校間及び隣接教育庁間の協働体制を構築する。
- (カ) 管内の学校の教育課程編成・運営の改善のための研究・示範学校を運営、支援し、授業研究教師及び教科別研究会活動を支援する。
- (キ) 教科、裁量活動、特別活動の実践過程を確認、評価し、教育の質の管理に活用する。

ウ. 学校

(1) 編成

<共同指針>

- (ア) 学校はこの教育課程と市・道の教育課程編成・運営指針、地域教育庁の学校教育課程編成・運営に関する奨学資料を基に、学校の実状にあった学校教育課程を編成・運営する。
 - ① 教科と裁量活動及び特別活動に配当された時間は年間34週を基準にした最小限の時間であり、この基準に達しないことがないよう編成する。
 - ② 学校では年間授業時間数を季節、学校の実状、学生の実態、教育与件等に合わせて月別、週別に適切に配定して編成する。
 - ③ 週間及び1日の時間配分は、曜日及び教科間の均衡が維持されるようにし、教科の特性と裁量活動、特別活動の内容によっては時間を統合して連続的に運営することができる。
- (イ) 教育課程の合理的な編成と効果的な運営のために教員、教育課程（教科教育）専門家、父兄等が参与する学校教育課程委員会を構成、運営し、この委員会は学校長の教育課程運営、及び意志決定に関する諮問の役割を担当する。
- (ウ) 学校は学校教育課程編成・運営計画をもとに学年、学級、教科目別教育課程を編成できる。

- (エ) 学校教育課程を編成、運営するにあたっては、教員の組織、学生の実態、父兄の要求、地域社会の実状及び教育施設・設備など、教育与件と環境が十分に反映されるよう努力する。
- (オ) 水準別教育課程が適用される教科は、深化・補充学習のための追加時間が必要な場合、裁量活動に配分された時間など、別途の時間を活用することができる。
- (カ) この教育課程に例示された科目以外の科目を設置、運営しようとする場合、市・道の教育課程編成・運営指針に依拠し、事前に必要な手続きを踏まなければならない。

<学校級別指針>

(ア) 初等学校

- ① 初等学校の教科中、週平均3時間以上の授業時間数が配当されている教科は、週平均1時間以内に時数を減らし、学生の要求と学校の必要に応じた創造的裁量活動に増配、活用することができる。その場合、減らされた教科の学習活動と関連する直接的な体験活動などで統合、運営しなければならない。
- ② 初等学校水準別教育課程運営のための学習集団は学級内集団編成を原則とし、学校の与件や教師、学生の特性に合わせ多様な方法を活用することができる。
- ③ 複式学級を編成、運営する場合は、教育内容の学年別順序を調整したり、共通主題を中心に教材を再構成して活用することができる。
- ④ 初等学校裁量活動では主題探求、小集団共同研究、学習する方法の学習、統合的な汎科学学習等、多様な教育プログラムを学校と教師、学生の要求と必要に応じて編成し、選択的に運営することができる。
- ⑤ 初等学校においては全ての教育環境を通して学生の基本生活習慣を形成することができるよう編成し、正確な国語使用能力を伸ばせられるよう特別に配慮する。

(イ) 中学校

- ① 水準別教育課程運営のための学習集団は学校の実状によって多様に編成することができる。

② 中学校裁量活動は次の事項に留意して編成、運営する。

ア) 学校は裁量活動に配当された時間数を学生の要求と学校の実状をもとに融通性を持って配定する。

イ) 国民共通基本教科の深化・補充学習の場合、水準別教育課程を適応させる教科の学習に偏らないよう留意する。

ウ) 選択科目を開設する場合、学校は二つ以上の科目を同時に開設することによって学生たちの選択権が保証されるよう留意する。

(ウ) 高等学校

① 一般系高等学校は10学年までに国民共通基本教育課程を履修できるよう教科を編成する。

② 水準別教育課程運営のための学習集団は学校の実情に応じて多様に編成することができる。

③ 数学及び英語教科において国民共通基本教育課程で到達しなければならない水準に満たない11, 12学年の学生たちのために、数学と英語の段階型科目（例／数学9-ナ、10-カ、10-ナ、英語9-b、10-a、10-bなど）を別途に設置したり、10学年に設置された段階型科目を履修することができるよう許容する。この場合には最大16単位までは一般選択科目履修単位とみなす。

④ 一般系高等学校の教育課程には学生の進路と関連する厳格な課程を別には設けず、個別学生は自身が選択して履修した科目を集めて自身の課程を作っていくことを原則とする。学校は学生の進路選択を助け、系列性のある選択科目を履修するために必要な課程を設置し、運営することができ、これと関連した具体的な事項は市・道教育庁が定めた指針に従う。

⑤ 創造的裁量活動を含めた高等学校の裁量活動では、学生の適性と進路等を考慮して、11, 12学年の選択中心教育課程と連携し、運営することができるよう努力する。

⑥ 選択科目は学校の実状と区政の要求を反映して編成する。特に、市・道が定めた一定規模以上の学生がこの教育課程の編成にある特定選択科目の開設を要請した場合、学校はこれを開設しなければならない。

⑦ 学期当たりの履修科目数は市・道教育監₂が定めた範囲内で編成し、可能な限り10科目

以内に納めるようにする。

- ⑧ 学校が宗教科目を付加するときは宗教以外の科目を含め、複数の科目を編成し、学生に選択の機会を与えなければならない。
- ⑨ 一般選択科目は先行学習の程度と関係なく選択できる。
- ⑩ 学校長は自身の学校で開設していない選択科目の履修を希望する学生があった場合、その科目を開設しているほかの学校での履修も認めるようにする。特定科目の場合、公共性のある地域社会の学習場での学習が該当学校よりも効果的だと判断できる場合、学校長はこれを許容しなければならない。これと関連した具体的な事項は市・道が定めた指針に従う。
- ⑪ 産業系及びその他系高等学校の学科別必修科目は、必要な場合学校長が定めることができ、選択科目は学校長が定める比率の範囲内で学生が選択し、履修できるようにする。
- ⑫ 産業系高等学校での専門教科の学習は現場実習に代替できる。この場合、現場実習は学校の教育課程の内容と直接関連がなければならず、教師の指導のもとできるだけ最終学年で実施するようにする。
- ⑬ 外国語系列高等学校では、専攻外国語以外の二つの外国語を含めて専門教科を編成しなければならない。
- ⑭ この教育課程に明示されていない系列の教育課程は、類似系列の教育課程に準ずる。やむなく新しい系列の設置及びそれに伴う教育課程を編成する場合と、学校の実状によって新しい科目を設定し、運営しようとする場合は市・道の教育課程編成・運営指針に依拠して事前に必要な手続きを踏まなければならない。

(2) 運営

- (ア) 学校教育課程は全ての教員が専門性を発揮し参与する民主的な順序と過程を踏んで編成、運営する。
- (イ) 学校教育活動の全般を通して人性教育が統合的、体系的に成されるようにしなければならない。
- (ウ) 学校は次の事項を考慮して水準別教育課程を運営する。
 - ① 学校は毎年、水準別教育課程運営計画を樹立、施行する。
 - ② 段階型水準別教育課程運営において、教科、学年または単位学校の状況に合わせて該当

段階学習目標の一定の成就基準を考慮し、次の上級段階に進級するための資格基準を設定する。

③ 深化・補充型水準別教育課程は次のように運営する。

ア) 時間（単位）配当基準に提示された教科別年間授業時間数の基本教育内容を中心に運営し、深化学習と補充学習も平行して行われるようにする。必要な場合は、裁量活動等の別途の時間を確保し、深化学習と補充学習を実施することができる。

イ) 教科用図書以外の深化・補充学習資料は教育庁や学校で開発したものを使用することができる。

④ 水準別教育課程を適用する教科の場合、学習欠損を補充できるように‘特別補充課程’を運営することができる。特別補充課程の編成及び運営に関する諸般事項は学校が自立的に決定する。

(エ) 学校は次のような事項に留意して学校教育課程を編成、運営する

① 各教科の基礎的、基本的要素が体系的に学習できるように計画し、これを一貫性と持続性を持って指導する。

② 各教科別学習目標を全ての学生が成就できるよう指導し、能力にあった成就が可能であるよう多様な学習の機会と方法を提供し、これらのための計画的な配慮と指導を行って学習欠損が累積したり学習意欲が低下したりしないように努める。

③ 教授業は探求的な活動を通して概念及び原理を理解し、これを新たな事態に適応させる機会を多く持たせる。特にいろいろな資料を活用した情報処理能力を持たせることに力を注ぐ。

④ 個別的学習活動と併せて小集団共同学習活動を重視し、共通で問題を解決する経験をたくさん持たせるようにする。

⑤ 各教科活動においては学習の個別化が成されるようにし、発表・討議活動と実験、観察、調査、実測、収集、労作、見学等の直接体験活動が充分に行われるよう留意する。

⑥ 教科と特別活動の内容配列は必ずしも学習の順序を意味するものではなく、例示的な性格を帯びており、必要な場合に地域の特殊性、季節及び学校の実状と学生の要求、教師の必要によって各教科目の学年別目標に対する指導内容の順序と比重、方法等を調整して運営できる。

⑦ 教科と裁量活動、特別活動の効率的な運営のために地域社会の人的、物的支援を計画的に活用する。

- ⑧ 実験・実習や実技指導においては実習施設及び機械・器具使用時の安全に、特に留意する。
 - ⑨ 教育活動全般を通して、男女の役割に関する偏見を持たないように指導する。
- (オ) 特別活動の各領域が均衡よく運営されるように努め、各学校別に特色ある重点領域を設定し、育成しながら学校の伝統を育てていくようにする。
- ① 地域社会の人的支援と物的支援を計画的に活用し、学生の個性、趣味、興味、特技等が充分にのばせるよう配慮する。
 - ② 共同体意識と民主市民の資質を形成できるような自立的な集団活動を目指す。
 - ③ 地域及び学校の実状と活動内容の特性に合わせ集中連続的な履修ができ、多様な方法で融通的に運営するようにする。
 - ④ 学生の適性と能力に適合した進路を決定できるよう相談の機会を設ける。
- (カ) 学習効果を高めるため教科用図書以外に教育放送、視聴覚教材、各種学習資料等を活用する。
- (キ) 教科用図書中心の教育から脱皮して教育情報網、マルチメディア等コンピュータを活用した教育が活性化されるようにする。
- (ク) 民主市民教育、人性教育、環境教育、経済教育、エネルギー教育、勤労精神涵養教育、保健教育、安全教育、性教育、消費者教育、進路教育、統一教育、韓国文化の確かな姿を学ぶ教育、国際理解教育、海洋教育、情報化及び情報倫理教育等、汎科学学習は裁量活動を通して重点的に指導し、関連する教科と特別活動など学校教育活動全般にわたって統合的に扱うようにして、地域社会及び家庭との連携指導にも力を注ぐ。
- (ケ) 学校では学生たちが質の高い文章をたくさん読めるように読書目録を作成し、国語科を初めとした各教科教育と、裁量活動及び特別活動に活用できるようにする。
- (コ) 心身障害学生のための特殊学級を設置し運営する場合、学生の障害の程度と能力を考慮してこの教育課程を調整、運営したり、特殊学校教育課程及び教授・学習資料を活用できる。
- (サ) 学校は学生と父兄の要求をもとに放課後もしくは長期休み中にプログラムを開設することができ、学生たちの自発的な参与を原則とする。
- (シ) 学校は同学年の集まり、教科別の集まり、現場研究、自主研修等を通して教師たちの教育活動改善が成されるようにする。
- (ス) 学校は学校教育課程編成と運営の適合性、妥当性、効果性を自主評価し、問題点と改善

点を抽出して、次学年度の教育課程編成・運営にその結果を反映させる。

3. 教育課程の評価と質の管理

ア. この教育課程の質の管理のために国家水準では周期的には学生学力評価、学校と教育機関の評価、教育課程編成・運営に関する評価を実施する。

(1) 学業成就度を評価するために教科別、学年別学生評価を実施して、評価の結果は教育課程の適切性確保とその改善に活用させる。

(2) 学校の教育課程編成・運営と教育庁の教育課程支援状況を把握するために学校と関連教育庁に対する評価を周期的に実施する。

(3) 教育課程編成・運営と支援体制の適切性と実効性を把握するための研究を随行する。この教育課程が適応される初年度から様々な順序をふまえて該当学校、学年、学生に適切であるかを調査して評価し、教育課程評価研究は教育課程の編成、時間（単位）配当、編成、運営指針の適切性とその適用効果に重点を置く。

イ. 国家水準では、学校で教育課程の精神を具現した評価活動が円滑に行われるよう多様な法案を講究し、学校現場に提供しなければならない。

(1) 教科別に‘絶対評価基準’を開発、普及させ、学校が教科教育課程の目標に符合する評価が実施されるようにする。

(2) 国家水準の評価文項銀行を構築し、Edunet等、コンピュータ通信網を通じて学校が評価に利用できるようにする。

(3) 教科別評価活動に活用できる多様な評価方法、順序、道具等を開発し、学校へ提供する。

ウ. 学校で実施する評価活動は次のような事項を考慮して行われなければならない。

(1) 評価は全ての学生が教育目標を成功的に達成するための教育の過程として実施する。

(2) 学校は多様な評価の道具と方法で成就度を評価し、学生の目標到達度を確認し、授業の質改善のための資料として活用する。

(3) 教科の評価は多肢選択型一辺倒のペーパーテストを止揚し、叙述型主観的評価と表現及び態度の観察評価が調和よく成されなければならない。

(4) 実験・実習の評価は教科目の性格を考慮して合理的な細部評価基準を用意し、実施する。

(5) 定義的、機能的、創意的な面が特に重視される教科の評価は、妥当な評定基準と尺度に

依拠して実施する。

(6) 学校と教師は、学校で教えた内容と機能を評価するように留意する。学生が学校で学ぶ機会を与えられずに学校外の教育手段を通じてしか学べない内容と機能は、評価しないよう留意する。

(7) 初等学校の教科活動評価学生の活動状況と特徴、進歩の程度等を把握し、その結果を叙述的に記録することを原則とする。

(8) 裁量活動に対する評価は教科裁量活動と、創意的裁量活動の特性と、学生の特性を勘案し、評価の主眼点を学校で作成、活用する。ただし、創意的裁量活動の評価はその結果を文章にして記録するようにする。

4. 特殊学校における教育課程の編成と運営

ア. 初・中・高等学校に準ずる学校の教育課程はこの教育課程に依って編成する。

イ. 教育部直轄学校の教育課程は、該当市・道教育庁の編成・運営指針を参考に学校長が編成する。

ウ. 公民学校^{※3}、高等公民学校、技術学校、勤労青少年のための特別学級及び産業体附属学校、その他特殊な学校はこの教育課程をもとに、学校の実状と学生の特性にあった学校教育課程を編成し、市・道教育監の承認を得て運営する。

エ. 夜間授業を行う学校の教育課程はこの教育課程に依る。ただし単位授業時間を40分に短縮して運営することができる。

オ. 放送通信高等学校は、この教育課程に提示された高等学校選択中心教育課程に依り、市・道教育監の承認を受け、この教育課程の編成と単位配当基準を調節して運営することができる。

(1) 編成と単位配当基準は高等学校選択注新教育課程に準じ、172単位以上履修するようにする。

(2) 教育は放送通信による授業、出席授業及び添削指導の方法による授業とする。

(3) 学校出席授業日時は年間20日以上とする。

カ. 教育課程の研究のために新たな方法で教育課程を編成、運営しようとする学校は、教育部長官の承認を受け、この教育課程の基準とは異なった学校教育課程を編成・運営することができる。

10. 外国語（英語）

1. 性格

英語は国際的に最も広く使われている言語である。よって、世界の流れに同参し、国家と社会発展に寄与し、世界人として質の高い文化生活を営むためには英語で意志疎通をはかる必要がある。

初等学校における英語は、学生たちが日常生活において使用する基礎的な英語を理解し、表現する能力を育てる教科として、意志疎通の基礎になる言語機能能力、中でも音声言語教育が主となる。文字言語教育は、やさしく簡単な内容の文を読み、書くことのできる内容とし、音声言語と連携して内容を構成する。中等学校における英語教育は、初等学校で学んだ英語を土台として学生たちが現代の日常英語を理解し、これを使うことのできる能力を養い、国際社会と外国の文化を理解し、さらに我々の文化を発展させ、国力成長に寄与できる言語的基礎を整えることに力点を置く。

初等学校における英語教育の方法は、初等学校の学生たちの特性を考慮するようにする。初等学校の学生たちは自己の実生活での感覚と経験が、思考と行動に深く作用し、好奇心が強い。よって、英語の教授・学習活動は開かれた教育に基づき、実生活で接することのできる感覚と遊びを中心とし、体験学習を通じて発見の楽しさを味わうことができるようにすることが効果的である。また、初等学校の学生は、早く学ぶが忘れるのも早く、集中力が長く続かないので、教授・学習に反復学習と多様な教授法を適用させ、マルチメディアのような、多様でいて興味を引くことのできる教育媒体を適切に活用するようにする。反面、中等学校における英語教育の方法は、初等学校での英語の学習を通して形成された英語学習に対する興味と関心を持続させ、英語で意志疎通ができるよう基本的な能力を養い、流暢性と正確性を養えるよう、学習経験と活動を極大化させなければならない。よって言語習得課程を重視する教授・学習方法を適用させて学生中心の英語授業となるようにする。

初等学校における英語時間の運営は学生個々人の学習能力の差を考慮し、深化・補充型水準別授業を行い、中等学校における英語時間の運営は、学生個々人の水準の違いを考慮した段階

型水準別授業と、同一段階内での深化・補充型水準別授業を勧奨する。水準別授業では、課題もしくは活動中心に授業運営をし、学生たちの自己主導的な学習が可能となるようにする。

深化・補充型水準別授業は、全ての学生に共通して適用される基本課程と、下位課程として補充課程と深化課程を置き、運営する。補充課程は基本課程の成就基準に満たない学生たちが、追加的な課題中心の学習を通して基本課程を十分に理解できるようにする課程であり、深化過程は基本課程の成就基準に達した学生たちが、追加的な課題中心の学習を通じて基本課程を深化させる課程である。

英語教育の導入段階である初等学校においては、英語に対する親近感と自信を植えつけ、英語に対する興味と関心を持続的に持たせることが重要である。このような雰囲気と学習態度は、以降中・高等学校での英語教育に引き継がれ、英語駆使能力を向上させる礎となるようにする。英語教科は英語の意志疎通能力を養うことが重要な目標ではあるが、人性（人格）教育も重要であり、健全な道徳観と、自主的市民精神を養えるよう助ける必要がある。また、外国の文化を正しく理解し、受け入れる態度を養い、ひいては国際的眼目と、世界人としての共同心と素養を養えるようにする。

2. 目標

日常生活に必要な英語を理解し、使用できる基本的な意志疎通能力を養う。あわせて、外国文化を正しく受容し、我々の文化を発展させ、外国に紹介できる基礎をつくる。

- ア. 英語に興味と自信感を持ち、意志疎通を図れる基本能力を養う。
- イ. 日常生活と一般的な話題に関して無理なく意志疎通ができる。
- ウ. 外国の多様な情報を理解し、これを活用できる能力を養う。
- エ. 外国文化を理解したうえで我々の文化を新たに認識し、正しい価値観を養う。

3. 内容

ア. 内容体系

(1) 言語機能

・聞く、話す、読む、書くの言語の4機能を、統合的に使うことのできる能力を漸進的に 培えるようにする。

言語機能	音声言語	文字言語
理解機能	聞く	読む
表現機能	話す	書く

(2) 意志疎通活動

・意志疎通活動は音声言語活動と文字言語活動によって成り立つ。

領域	内容
音声言語活動	<ul style="list-style-type: none">・ 音声言語活動のためには [別表2] の‘意志疎通機能と例示文’に提示された項目を参考・ ‘意志疎通機能と例示文’中、学年／段階別成就基準に達するのに適切なものを選択して使用
文字言語活動	<ul style="list-style-type: none">・ 文字言語活動のためには [別表2] に提示された項目と一緒に [別表4] の‘意志疎通に必要な言語形態’に提示された項目を参考

(3) 言語材料

- ・ 自然な言語活動のために以下の素材、文化、言語、語彙、単一文章の長さを参考にする。

領域	内容
素材	<ul style="list-style-type: none"> ・ [別表1] の‘素材’を参照し、適切なものを選択して使用 ・ 学生の興味、必要、認知的水準等を考慮して学習意欲を誘発できる内容 ・ 主題と状況、課業等を考慮した内容 ・ 成就基準の達成に適合した内容 ・ 相互作用に適合した内容 ・ 深化学習と発展学習に適合した内容
文化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意志疎通に必要な英語圏の生活様式と言語文化 ・ 英語圏で、文化的に適切な言語的、非言語的な行動様式 ・ 英語圏の文化と我々の文化の言語的、文化的な違い
言語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初等学校では音声言語を中心にし、文字言語は音声言語の補助手段として使用 ・ 自然な言語習得と、実際の意志疎通活動の助けとなる言語 ・ 日常生活で多く使われる言語 ・ 認知的水準を考慮した言語 ・ 音と意味の識別、音と文字の関係、言葉の連結、言葉の速度による音韻の変化、生活による音韻の変化および自然な発話等の助けになる言語
語彙	<ul style="list-style-type: none"> ・ [別表3] の‘基本語彙表’を中心に使用 ・ 学年／段階別に使用できる新たな語彙数 <ul style="list-style-type: none"> 3学年：80～120語 4学年：80～120語 5学年：90～130語 6学年：90～130語 (全体で450語以内、30語の常用外来語の使用を許容) 7段階：200語前後 8段階：250語前後 9段階：350語前後 10段階：450語前後 (全体で1250語前後、初等学校30語の外来語を含み50語の常用外来語の使用を許容)

単一 文章の 長さ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3, 4 学年 : 7 語以内 ・ 5, 6 学年 : 9 語以内 <p>(但し、and, but, or を使用する場合は例外とする)</p>
-----------------	---

イ. 学年／段階別内容

- ・ 3 学年から 6 学年までは深化・補充型水準別教育課程を適用する。
- ・ 7 段階から 10 段階までは段階型水準別教育課程を適用する。段階型水準別教育課程は一つの学年を 1 段階とし、学期を単位とする二つの下位段階 a, b を置き運営する。同一の下位段階内でも深化・補充型水準別授業を運営することを勧める。
- ・ 内容は目標と学習内容を包括する概念で、基本課程と深化課程の成就基準を提示する。
- ・ 学年／段階別成就基準は、前学年／段階の成就基準を累積し、適用する。

< 3 学年 >

－聞く－

- (1) 英語の音と強勢（アクセント）、リズム、抑揚を聞き、識別する。
- (2) 単語を聴いてその対象が分かる。
- (3) 一つの文章になっている簡単な指示、命令を聞き、反応を見せる。
- (4) 個人、家庭、学校生活に関連したやさしく簡単な対話を聞き、理解する。
- (5) 短くてやさしい内容のチャンツや歌などを聞いて、楽しむ。
- (6) やさしく簡単なゲームや遊びの内容を聞き、理解する。
- (7) 慣用的な表現を理解する。

【深化課程】

- (8) 単語を聞き、単語間の意味関係がわかる。

(9) 一つの文章を聞き、その文章が表している絵を探す。

－話す－

- (1) 強勢、リズム、抑揚にあわせて言う。
- (2) 周りの身近な対象の名前を言う。
- (3) 実物や絵を見ながら単語または文を言う。
- (4) 個人、家庭、学校生活に関してやさしく簡単な対話をする。
- (5) 短くて簡単なチャンツや歌を後に続いてする。
- (6) やさしく簡単なゲームや遊びに参加する。
- (7) あいさつのような慣用的な表現をする。

【深化課程】

- (8) 実物や絵を見ながら文章単位で話す。
- (9) 個人、家庭、学校生活に関して簡単な対話をする。

< 4 学年 >

－聞く－

- (1) 日常生活に関する簡単な対話を聞き、理解する。
- (2) 周りの事物や人に関するやさしく簡単な説明を聞き、理解する。
- (3) 一つ二つの文章で成る命令や指示を聞き、行動する。
- (4) やさしく簡単な説明を聞き、単純な課業を遂行する。
- (5) やさしく簡単な対話を聞き、対話が行われた場所と時間などが分かる。
- (6) 日常生活と関連したやさしく簡単な話しを聞き、中心単語を探す。
- (7) やさしく簡単なロールプレイの内容が分かる。

【深化課程】

- (8) やさしく簡単な話しを聞き、意図、目的をおおまかに理解する。
- (9) 二つの文章を聞き、意味が同じか、同じでないかを区分する。

－話す－

- (1) 日常生活に関するやさしく簡単な対話をする。
- (2) 周りの事物と人に関して簡単に説明したり、尋ねて答える。

- (3) 一つの文章で指示または命令をする。
- (4) 必要時に助けを求める言葉を話す。
- (5) 短くやさしいチャンツや歌をする。
- (6) やさしく簡単なロールプレイに参加し、適切な言葉と行動をする。

【深化課程】

- (7) 適切な表情、体の動きなどを使って対話する。
- (8) 実物や絵などの資料を使って必要な言葉を簡単に話す。

－読む－

- (1) アルファベットの印刷体の大小文字を識別し、読む。
- (2) やさしく簡単な単語を後に続いて読む。
- (3) 絵、実物、行動の助けを借りて、やさしく簡単な単語の意味を理解する。

【深化課程】

- (4) 周りの英語の文字に関して好奇心を持つ。
- (5) コンピュータのアルファベット文字に慣れる。

<5 学年>

－聞く－

- (1) 周りの人と事物に関する簡単な話しを聞き理解する。
- (2) やさしい内容の説明を聞き課業を遂行する。
- (3) 簡単な対話を聞き、状況を理解する。
- (4) やさしく簡単な対話を聞いて主題を理解する。
- (5) 過ぎた出来事に対する簡単な文章を聞いて理解する。
- (6) 基礎的な電話での対話を聞き理解する。

【深化課程】

- (7) 簡単な話しを聞いて状況と目的を理解する。
- (8) 絵に関する話しを聞き、細部の事柄を理解する。

－話す－

- (1) 状況と目的にあわせてやさしく簡単な対話をする。
- (2) 一日の日課に関して簡単に話す。
- (3) 1, 2個の連続した文章で命令し、要請する。
- (4) やさしく簡単な話しを聞き、細部の事柄について話す。
- (5) 過ぎた出来事に関して簡単に話す。
- (6) 基礎的な電話での対話をする。

[深化課程]

- (7) 日常生活でよく使われる慣用的な表現を、状況と目的に合わせて使用する。
- (8) 過去に起こった印象的な出来事に対する感想を簡単に話す。

－読む－

- (1) やさしく簡単な単語の意味を理解する。
- (2) やさしく簡単な単語を声に出して読む。
- (3) 聞いた単語を探して読む。

[深化課程]

- (4) 音と綴字との関係を理解する。
- (5) コンピュータのアルファベット文字を探して打つ。

－書く－

- (1) アルファベットの印刷体の大小文字を区別して書く。
- (2) 口頭で慣れた単語を書き写したり、暗記して書く。
- (3) 実物や絵を見て、それに対応する単語を書く。

[深化課程]

- (4) 聞いた単語を書き取る。
- (5) コンピュータで、口頭で慣れた単語を打つ。

<6学年>

－聞く－

- (1) 日常生活に関するやさしく簡単な内容の話しを聞き、意図や目的を理解する。

- (2) 簡単な対話を聞いて主題を理解する。
- (3) 簡単な言葉を聞いて細部事項を理解する。
- (4) これから起こる出来事に関する簡単な話を聞いて、理解する。
- (5) 理由を聞いて答える、やさしく簡単な対話を聞き理解する。
- (6) 対象を比較するやさしい表現を聞いて理解する。
- (7) 簡単な電話での対話を理解する。

[深化課程]

- (8) 簡単な話を聞いて、出来事の起こった順序が分かる。
- (9) 簡単な話を聞いて、内容の真意が分かる。

－話す－

- (1) 日常生活に関するやさしく簡単な話を聞いて、その内容に関して尋ねて答える。
- (2) 日常的な話題に関して自身の意見を簡単に述べる。
- (3) 簡単な対話を聞いて主題を話す。
- (4) 簡単な話を聞いて細部事項を話す。
- (5) 過ぎた出来事、これからすること等に関して簡単に尋ねて、答える。
- (6) 事実に関して簡単に理由を尋ね、答える。
- (7) 簡単な電話対話をする。

[深化課程]

- (8) 絵や漫画などに出てきたいろいろな出来事を順序通りに話をする。
- (9) やさしく簡単な言葉で対象を比較する。

－読む－

- (1) やさしく簡単な言葉や語句を読んで、意味を理解する。
- (2) 口頭で慣れた語句や文章を読む。
- (3) やさしく簡単な文章を声に出して、丁度良く区切って読む。
- (4) 日常生活に関する短くてやさしい文を読み、理解する。

[深化課程]

- (5) 日常生活に関する短い文を読み、真意が分かる。
- (6) 聞いた言葉と一致する文章を探す。

－書く－

- (1) やさしく簡単な単語を書く。
- (2) 口頭で慣れた語句や文章を書く。
- (3) 印刷体の大小文字と句読点（ピリオド、疑問符など）を正しく書く。

【深化課程】

- (4) 例示文を参考に、実物や絵を一つの文章で描写する。
- (5) やさしく簡単な誕生日カード、感謝カードなどを書く。

<7－a段階>

－聞く－

- (1) 日常生活に関する話を聞いて大意を理解する。
- (2) 日常生活に関する言葉を聞いて主題を理解する。
- (3) 簡単な対話を聞いて、状況および話者間の関係を理解する。
- (4) 日常生活に関する話を聞いて、自身の経験と考えを連結させる。
- (5) 日常生活に関する話を聞いて、適切な助言を受け、表や絵を完成させる。

【深化課程】

- (6) 日常生活に関する話を聞き、状況を理解する。
- (7) 簡単な話を聞き、出来事の起こった順序が分かり、その根拠を理解する。

－話す－

- (1) 周りの事物や人に関して説明する。
- (2) 日常生活に関する話を聞き、細部事項を話す。
- (3) 実物、絵、表などの資料を利用して簡単な説明をする。
- (4) やさしく簡単な問題を解決するため、他の人と情報を分かち合う。

【深化課程】

- (5) 学習した対話文を状況を変えて友達と対話する。
- (6) 実物、絵、表などの資料を利用して対象を比較する。

－読む－

- (1) 日常生活に関する短い文を読み、主題及び要旨を理解する。
- (2) 日常生活に関連した図表を含む短い文を読み、理解する。
- (3) 短い文を読み、文の順序が分かる。
- (4) 個人の生活を紹介したやさしい内容の手紙を読み、理解する。
- (5) 短い文を読み、分からない単語や簡単な語句の意味を、文脈を通して推測する。

【深化課程】

- (6) 完成していない文章を読み、適当な単語を入れて文章を完成させる。
- (7) 順序がバラバラな文章を読み、順序を正しく整える。

－書く－

- (1) 学習した文章を聞き、書き取る。
- (2) 自身に関する事実的な質問に対する答えを書く。
- (3) 文章を読んで適切な句読点（休止符、引用符、感嘆符）を書き示す。
- (4) アルファベットの筆記体大小文字を書く。

【深化課程】

- (5) 日常生活に関連した、簡単な内容の絵や図表を見て、文章になおして書く。
- (6) 家族に関する事実的な質問に対する答えを書く。

< 7 - b 段階 >

－聞く－

- (1) 語調と抑揚で話者の気持ちや情緒を把握する。
- (2) 日常生活に関する話を聞いて大意及び細部事項を理解する。
- (3) 日常生活に関する話を聞き、課業を遂行する。
- (4) やさしい内容の事実的な情報や説明を聞いて理解する。

【深化課程】

- (5) 過去、現在、未来に関する簡単な話を聞いて理解する。
- (6) 短い話を聞いて理解する。

－話す－

- (1) 日常生活に関する簡単な対話をする。
- (2) 一連の出来事を順序に沿って話す。
- (3) 日常生活に関するやさしく簡単な話を聞いたり文を読み、原因と結果を話す。
- (4) 自身の経験や計画に対して簡単に話す。

[深化課程]

- (5) 完成されていない文章を聞いた後、結末を完成させ話す。
- (6) 好きな短い文章（物語）を暗唱する。

－読む－

- (1) 日常生活に関する文を読み、大意を把握する。
- (2) 日常生活に関する文を読み、細部事項を理解する。
- (3) 日常生活に関する文を読み、原因と結果を探す。
- (4) 二つの短い文を読み、意味を関連づける。

[深化課程]

- (5) 単語とその単語を英語に訳した内容を連結する。
- (6) 日常生活に関する文を読み、真意が分かる。

－書く－

- (1) 日常生活に関して短くやさしい文を書く。
- (2) 日常生活に関する事実的な質問に対する答えを書く。
- (3) 簡単な文を読み、一つ二つの文章で主要内容を書く。
- (4) 完成されていない簡単な文章を読み、結末を完成させて書く。

[深化課程]

- (5) 誤りのある短い文章を読み、綴字、句読点、語法にあわせて正しく書く。
- (6) 例文を参考に、実物や絵を見て簡単に描写する。

< 8 -a段階 >

－聞く－

- (1) 一般的な話題に関する身近な内容の対話を聞いて、話者の態度や感情を把握する。
- (2) 一般的な主題に関する身近な内容の話を聞き、主題及び要旨を理解する。
- (3) 一般的な主題に関する身近な内容の話を聞き、状況を理解する。
- (4) 一般的な主題に関する身近な内容の話を聞き、原因と結果を理解する。

[深化課程]

- (5) 一般的な主題に関する身近な内容の話を聞く戦略を適切に用いて理解する。
- (6) 一般的な主題に関する身近な内容の話を聞き、原因と結果の根拠を探す。

－話す－

- (1) 一般的な主題に関する身近な内容の話を聞き、その内容に関して尋ね、答える。
- (2) 短い話を聞いた後、主要な出来事を順序にあわせて口頭で列挙する。
- (3) 身近な内容の短い話を強勢、韻律、抑揚にあわせて口演する。
- (4) 一般的な主題に関する身近な内容の話を聞き、自身の経験と連結させて話す。
- (5) 簡単な出来事の順序や方法を尋ね答える。

[深化課程]

- (6) 好きな、もしくは尊敬する人物に関して簡単に説明する。
- (7) 自身の日常生活を振り返ってみて、今後の心構えや計画を話す。

－読む－

- (1) 一般的な主題に関連した絵や図表を含んだ短い文を読み、理解する。
- (2) 指示文を読み、順序、方法、要旨等を理解する。
- (3) 一般的な主題に関する身近な内容の文を読み、主題及び要旨を理解する。
- (4) 順序がバラバラな文章を読み、順序を整理し、主題文を探す。

[深化課程]

- (5) 簡単な文を読み、次に起こる内容を推測する。
- (6) 一般的な主題に関する身近な内容の話を聞き、比較、対照となる内容を理解する。

－書く－

- (1) 簡単な文章で日記を書く。
- (2) 自身や家族を紹介する簡単な文を書く。

(3) 与えられたいくつかの語彙を用いて文章を完成させる。

(4) 簡単な物語の主人公、時制などを変えて書き直す。

[深化課程]

(5) 簡単な対話文を読み、与えられた答えが導き出せるように質問を作って書く。

(6) 学習した内容を描写した絵を見ながら、あらすじを短く書く。

< 8 - b 段階 >

－聞く－

(1) 日常生活に関する対話の一部を聞き、文脈を通して状況を推測する。

(2) 違う立場を表す言葉を聞いて比較、対照する。

(3) 一般的な話題に関する身近な内容の対話を聞いて、話者の意図を把握する。

(4) 一般的な主題に関する身近な内容の話を聞き、課題を遂行する。

(5) 一般的な主題に関する身近な内容の話を聞き、大意及び細部事項を理解する。

[深化課程]

(6) 一般的な主題に関する身近な内容の話を聞き、状況及び目的を理解する。

(7) 一般的な主題に関する身近な内容の話を聞き、雰囲気把握する。

－話す－

(1) 自身と違う人の興味と経験を、関連づけて話す。

(2) 一般的な主題に関する簡単な課題を遂行する際に、大きな困難無く相互作用する。

(3) 一般的な内容に関する簡単な図表や表を見て説明する。

(4) 違う立場を表す話を聞き、その要旨を話す。

[深化課程]

(5) 対話を持続させるために必要な対話戦略を適切に用いる。

(6) 学習した内容の結末を違うものに想像して話す。

－読む－

(1) やさしい文を読んで、事実と意見を区別する。

(2) 一般的な主題に関する身近な内容の文を読み、自身の言葉で要約して結論を導く。

- (3) 一般的な主題に関する身近な内容の文を読み、大意及び細部事項を把握する。
- (4) 一般的な主題に関する身近な内容の文を読み、著者の意図を理解する。
- (5) 分からない単語や語句を辞書で探し、意味を理解する。

[深化課程]

- (6) 一般的な主題に関する身近な内容の文を読み、論理的な連結関係を理解する。
- (7) 違う立場を表す話を読んで比較、対照する。

－書く－

- (1) 日常生活に関して、簡単な文を書く。
- (2) 家庭生活、学校生活、趣味生活などを紹介する簡単な手紙を書く。
- (3) 実物、写真、絵を見て、自分の考えを簡単に書く。

[深化課程]

- (4) 誤謬のある短い文を読み、綴字、句読点、語法にあわせて正しく書き直す。
- (5) 順序がバラバラな文章を読み、順序を揃えた後、その内容をようやくして書く。

<9－a段階>

－聞く－

- (1) 一般的な話題に関する対話を聞き、話者の態度や感情を理解する。
- (2) 一般的な主題に関する話を聞き、主題及び要旨を理解する。
- (3) 一般的な主題に関する話を聞き、状況を理解する。
- (4) 比較的長い指示や説明を聞き、順序にあわせて課業を遂行する。

[深化課程]

- (5) 簡単な物語を聞き、その結末を推論する。
- (6) 一般的な主題に関する話を聞き、話者の気持ちや情緒、感情などを理解する。

－話す－

- (1) 一般的な主題に関し、大きな困難無く対話する。
- (2) 一般的な主題に関するやさしい話を聞き、細部事項に対して話す。
- (3) 比較的長い指示や説明をする。

(4) 短い物語を聞いた後、結末を完成させて話す。

[深化課程]

(5) 登場人物と状況を変えて、比較的長い役割劇をする。

(6) 学習した内容を、自身の言葉に変えて新たに表現する。

－読む－

(1) 一般的な主題に関する文を読み、大意及び細部事項を理解する。

(2) 一般的な主題に関する文を読み、要約する。

(3) 一般的な主題に関する文を読み、著者の意図を理解する。

(4) 内容を完全に理解できなくても、文脈に照らし合わせて要旨と重要情報を抽出する。

(5) 一般的な主題に関する文を読み、要旨と関連のある情報と、関連のない情報を分ける。

[深化課程]

(6) 順序がバラバラな一連の対話文を読み、順序を合わせて対話文を完成させる。

(7) 一般的な主題に関する文を読み、論理的な連結関係を探す。

－書く－

(1) 日常生活で感じたり、考えたことを日記に書く。

(2) 一般的な主題に関してやさしく簡単な文を書く。

(3) 聞いた内容の要旨を簡単に書く。

(4) 句読点（コロン、セミコロン、ハイフンなど）を正しく使用する。

[深化課程]

(5) 短い文を読んで、結末を完成させて書く。

(6) 一般的な主題に関する簡単な文を聞いて書き取る。

<9－b段階>

－聞く－

(1) 一般的な主題に関する話を聞き、大意及び細部事項を把握する。

(2) 一般的な主題に関する話を聞き、原因と結果を理解し、その根拠を探す。

(3) 一般的な主題に関する話を聞き、状況と雰囲気を理解する。

(4) 一般的な主題に関する話を聞き、登場人物の気持ち、情緒、見解などを理解する。

[深化課程]

(5) 関心のある歌や詩を聞いて鑑賞する。

(6) 一般的な話題に関する対話の一部を聞いて、文脈を通じて状況を推測する。

－話す－

(1) 一般的な主題に関して対象や状況、目的にあわせて適切に対話をする。

(2) 一般的な主題に関する話を聞き、要旨と細部事項を話す。

(3) 自分の考えや気持ちを想像したり、仮定して話す。

(4) 一般的な主題に関する話を聞き、大意及び細部事項を話す。

[深化課程]

(5) すでに知っている物語に関して自分の気持ちを話す。

(6) 関心のある詩や歌を暗唱したり、歌う。

－読む－

(1) 一般的な主題に関した文を読み、要旨と結論を推論する。

(2) 一般的な主題に関した文を読み、原因と結果を理解してその根拠を探す。

(3) 一般的な主題に関した文を読み、著者の意図と文の雰囲気を理解する。

(4) 一般的な主題に関した文から文の展開順序、論理的構造などを理解する。

(5) 一般的な主題に関した文を読み、次に起こる内容を理解する。

[深化課程]

(6) 一般的な主題に関した文を読み、結論を予測する。

(7) やさしい内容の広告を読み、事実的なものと加工的なものを区別する。

－書く－

(1) 学習した文を聞き、意味を生かして自身の言葉で新たに書く。

(2) 一般的な主題に関してやさしい文を書く。

(3) やさしい文を読み、大意を短く書く。

[深化課程]

(4) 情報を加えて文章を拡大していく。

- (5) 一般的な主題に関する賛成・反対意見を聞いて、その内容を書く。

<10-a 段階>

－聞く－

- (1) 一般的な主題に関するあまり身近でない内容の話聞き、主題及び要旨を理解する。
- (2) 物語を聞き、背景、登場人物、事件の展開など話の構成を理解する。
- (3) 一般的な主題に関するあまり身近でない内容の話聞き、大意及び細部事項を理解する。
- (4) 一般的な主題に関する違う立場の話聞いて比較する。

[深化課程]

- (5) 聞いた内容に関して自身の理解した内容と、他の人のものを比較する。
- (6) 短く明瞭な案内放送を聞いて理解する。

－話す－

- (1) 一般的な主題に関して比較的つかえずに対話する。
- (2) 一般的な主題に関して課題を遂行する際に、大きな困難なく相互作用する。
- (3) 身近な主題に関して、準備して発表をする。
- (4) 短い対話や物語を聞いて、後に出て来るであろう内容を推測して話す。

[深化課程]

- (5) いろいろな物語を読んで、要旨、主人公の性格等を推論して話す。
- (6) 聞いた内容に関して自身の理解した内容と、他の人のものを比較して話す。

－読む－

- (1) 文脈に照らし合わせて意味を予測し、その手がかりを探す。
- (2) いろいろな情報や資料を読み、必要な資料を選定して統合する。
- (3) 一般的な主題に関するあまり身近でない内容の文を読んで、要旨と関連ある情報と、関連のない情報を分ける。
- (4) 一般的な主題に関するあまり身近でない内容の文をざっと読んで、必要な情報を探す。
- (5) 一般的な主題に関するあまり身近でない内容の文をくまなく読む。

【深化課程】

(6) 文の明示的意味はもちろん、社会・文化的に含まれている意味を理解する。

(7) 日常生活に使われる生活用品、食品、医薬品などに対する使用法や注意事項を、読んで理解する。

－書く－

(1) 聞いた内容を意味のみを生かして書く。

(2) 一般的な主題に関して自分の考えを書く。

(3) 一般的な主題の文を読み、大意を書く。

(4) 例文を参考に、文章または段落を適切に変えて書く。

【深化課程】

(5) 日常生活に関連した書式に必要な情報を書いておく。

(6) 学習した内容を発展させ想像して、短い文を書く。

<10－b 段階>

－聞く－

(1) 一般的な主題に関するあまり身近でない内容の話聞き、要旨を推論する。

(2) 一般的な主題に関する身近な内容の話聞き、話者の主観的見解と、客観的事実を区別する。

(3) 一般的な主題に関するあまり身近でない内容の話聞き、内容を要約する。

(4) 簡単な討論を聞き、中心内容を理解する。

(5) 一般的な主題に関する話を聞いて、状況と主人公の性格を理解する。

【深化課程】

(6) 一般的な主題に関するあまり身近でない内容の話聞き、展開方式、原因と結果、結論と根拠などを理解する。

(7) 簡単な討論を聞き、いろいろな立場を比較する。

－話す－

(1) 一般的な主題に関し、比較的正確でつかえずに対話する。

- (2) 一般的な主題に関する話を聞いたり文を読んで、自分の主張を話す。
- (3) 特定の話題に関して必要な情報を交換する。
- (4) 言わんとすることを状況に合わせていろいろな方法で表現する。
- (5) 身近な主題に関して案内討論をする。

[深化課程]

- (6) 特定の主題や目的にあわせて短く演説する。
- (7) 話す内容を効果的に伝達するために必要な戦略を適切に用いる。

一読む一

- (1) やさしい文学作品を読んで、主題、人物、構成、背景などを理解する。
- (2) 一般的な主題に関するあまり身近でない内容の文を読み、文の展開、論理的な構造を理解する。
- (3) 一般的な主題に関する文を読み、意見と事実を区別する。
- (4) 一般的な主題に関する文を読み、後に出て来るであろう内容を推測する。

[深化課程]

- (5) やさしい内容の新聞、雑誌記事などを読み理解する。
- (6) 内容や印刷物の誤謬などを修正しながら文を読む。

一書く一

- (1) 一般的な主題に関する自身の考えを論理的に展開しながら書く。
- (2) 簡単な質問、メモ、電話のメッセージなどを記録する。
- (3) 自身の過去の経験と、未来の計画を文に書く。
- (4) 履歴書を簡単に書く。

[深化課程]

- (5) 旅行後、簡単な紀行文を書く。
- (6) 一般的な主題に関する文を読み、自分の主張をつじつまが合うように書く。

5. 教授・学習方法

課業中心の学習ができるよう多様な方法を具案する。

ア. 深化・補充型水準別教育課程

- (1) チャンツ、歌などを通じて興味や好奇心を誘発できるように授業を計画して指導する。
- (2) 遊び、ゲームなどを通じて活動中心の授業が成り立つようにする。
- (3) 学生の水準に合わせた学習活動が成り立つよう開かれた教育を勧奨し、個別学習と協力学習を多くする。
- (4) 学習目標と内容に合わせた多様な教授方法を適用する。
- (5) 補充学習と深化学習のための学習資料及び授業方法を具案する。
- (6) 多様な深化・補充資料を準備して学生たちの能力に合わせて提供し、個人別、組別、班別、クラス別学習活動を通じて学生中心の授業が成り立つようにする。
- (7) 補充学習は個別及び小集団指導を体系的にし、深化学習は自己主導的授業を多くできるようにする。
- (8) 補充学習は学習内容を学生の水準に合わせて再組織して提示し、学生たちが自信を持って積極的に意志疎通活動に参加できるようにする。
- (9) 視聴覚資料及びマルチメディアを多様に活用し、興味と成就感を感じられる機会をたくさん提供する。
- (10) 話すことと書くことの指導は、初期では意味の伝達に重点を置いて指導し、漸進的に流暢性を高めていけるよう指導する。
- (11) 話すことの指導の初期では、意志疎通ができる程度の誤りに対して即刻に修正することは避けるようにする。
- (12) 英語圏の文化を適当な状況で紹介しながら、自然に文化の取得が出来るようにする。
- (13) 英語と韓国語の言語的差異点分かるよう、指導に注意する。

イ. 段階型水準別教育課程

- (1) 各段階において連携性があるように指導する。
- (2) 段階別認知水準に合わせ動機誘発及び学習活動を具案する。
- (3) 同一段階での補充・深化学習のための開かれた教育を計画する。

(4) 学生中心の授業を計画し、学生たちが授業活動に積極的に参与出来るようにし、教師は学生たちの協力者となれるようにする。

(5) 教師と学生、学生相互間の多様な活動を展開し、意志疎通能力を養えられるようにする。

(6) 効果的な意志疎通活動ができるように多様な意志疎通戦略を適切に使用するようにする。

(7) 個人差に合わせ、水準にあった学習活動や課業を遂行できるよう準備する。

(8) 段階進級時に留年生が出ないように、補充学習計画を具案する。

(9) 各段階を指導するときには前・後すべての段階の成就基準を十分に理解し、該当段階の水準と内容に合わせて教授方法を多様化させる。

(10) 各段階では段階別成就基準を達成できるように指導すると同時に、前段階で学んだ内容も反復学習を通して内在化させ、自然な表現が出来るようにする。

(11) 深化学習では個別学習、自己主導学習、共同学習を勧奨し、補充学習では学習欠損要因を把握し治療できるような授業方法を求めていく。

(12) 聞くことと話すことは視聴覚資料を積極活用し、聞く能力を養い、自然な表現が出来るよう指導する。

(13) 話すことの指導は、機械的な練習活動よりも有意的で意志疎通が中心となる練習活動をたくさんさせ、流暢性や正確性を高め、実際状況に置いて適用できる創造的な言語能力を養えるようにする。

(14) 読むことでは、直読直解と速読する習慣を身につけられるよう指導する。

(15) 書くことでは、文章単位の翻訳より主題を中心に、自分の考えを文段を構成して書くことが出来るよう指導する。

(16) 適切な文化学習を通して正しい判断力と価値観を身につけられるようにする。

(17) 授業は可及的英語で進行するよう勧奨する。

6. 評価

ア. 深化・補修型水準別教育課程

(1) 初等学校での評価は結果中心の評価ではなく、学生たちが注意を集中して学習できる雰囲気を作るための刺激であることを認知する。

(2) 学生たちの心理的負担を減らせる方法にして、計略的評価をしないようにする。

(3) ゲームや役割劇のような意志疎通活動時の参与意欲、態度、意志疎通能力などを観察し叙述的に記述する。

(4) 音声言語中心に指導し、音声言語使用能力の観察、課業遂行などの方法で評価する。

(5) 深化・補充集団で分けるときは、開かれた教育の授業形態の中で自然に集団が形成されるようにする。

イ. 段階型水準別教育課程

(1) 学習した内容を中心に、言語の4機能を均衡よく評価する。

(2) 評価時に妥当度、信頼度、客観度を高められるようにする。

(3) 目標に合わせ分離評価と統合評価を適切に使用する。

(4) 意志疎通能力を正しく測定するために分離評価より統合評価に比重を置く。

(5) 学業成就度を随時点検し、不振要因を補充しながら、段階が終わるときに落第生がたくさんでないようにする。

(6) 評価結果は教授・学習計画に反映させる。

[別表 1]

素 材

以下の日常生活と身近な一般的な話題を中心に学生たちが関心を持ち、興味を持てる素材を選択し、意志疎通能力、探求能力、問題解決能力を養う際に役立つ内容とする。

1. 個人生活に関する内容
2. 家庭生活と衣食住に関する内容
3. 学校生活と交友関係に関する内容
4. 周辺の社会生活と対人関係等に関する内容
5. 生活習慣、健康、運動等に関する内容
6. 趣味、娯楽、旅行など余暇の善用にに関する内容
7. 動植物、季節、天気など自然現象に関する内容
8. 外国人の生活習慣、学校生活など日常生活を理解する際に役立つ内容
9. 我々の文化、礼節、日常生活を紹介する際に役立つ内容
10. 公衆道徳、秩序など健全な価値観形成に役立つ内容
11. 環境保全、奉仕、共同精神など健全な思考を養う際に役立つ内容
12. 政治、経済、歴史、地理、科学、情報通信、宇宙、海洋、探検など教養を広げる際に役立つ内容
13. 芸術、文学などのように審美的心性を養う際に役立つ内容
14. 勤労、勤儉節約、進路問題など個人の福祉増進に役立つ内容
15. 男女平等、人権と民主市民生活など民主意識を鼓吹する際に役立つ内容
16. 情緒純化と合理的思考力培養に役立つ内容
17. 愛国心涵養と安保に役立つ内容

[別表 2]

意志疎通機能と例示文

- 音声言語活動を助けるために下記の意志疎通機能と例示文を活用することを勧奨するがその他の機能や文章も使用することもできる。
- △で表示した例示文は初等学校で使用するよう勧奨する。

〈親交活動〉

○挨拶

－会ったり分かれたりする際の挨拶

△Hello ! (Hi !)

△Good morning / afternoon / evening.

△Good-bye (Bye-bye).

△So long.

△See you later.

△Take care.

△Have a nice day.

Long time, no see.

I haven't seen you in ages.

Take it easy.

－安否を尋ねること

△How are you?

△How's it going?

△How's your family?

△How are things?

How's everything?

How are you doing?

How have you been?

What's up?

－安否の問いに答えること

△Fine, thanks.

△I'm okay, thanks.

△Not (too/so) bad, thanks.

△Not (too/so) good.

－安否を第三者に付託すること

Say hello to your father (for me).

Please give my regards to your parents.

○紹介

－自己紹介すること

△I'm Chi-young.

△My name's Chi-young.

Let me introduce myself (to you).

－他の人を紹介すること

△This is my friend, Min-ho.

I'd like you to meet my father.

I'd like to introduce my friend to you.

－紹介に応えること

△Nice to meet you.

I'm glad/pleased to meet you, Mr. Kim.

It's a pleasure meeting you.

I've been looking forward to meeting you.

○感謝

－感謝を表現すること

△Thank you (very much).

△Thanks a lot.

I am very grateful.

I appreciate your help.

It was very nice of you to help me.

－感謝の表現に応えること

△Sure.

△You're welcome.

△(It's) My pleasure.

Don't mention it.

I was delighted to be able to help.

○注意を引くこと

△Look.

△Listen.

△Excuse me.

△Pardon me.

△Hello, can you help me?

You know what?

○賞賛、祝賀、感嘆

－賞賛すること

△(Very) Good (for you)!

△Well done!

Terrific!

Excellent!

That's neat.

(You did a) Good job.

－祝賀すること

△Happy birthday (to you)!

△Congratulations!

－賞賛、祝賀に応えること

△How nice (of you)!

△You're so kind.

(It's) Nice of you to say so.

I'm glad you like it.

－感嘆すること

△What a nice bag!

△How pretty she is!

－激励すること

△Good luck!

△Don't worry.

Cheer up.

I'm sure you will do better next time.

○約束

－約束、提案すること

△How about tomorrow?

Shall we meet at the library at ten?

What time shall we make it?

Can you make it at ten?

Where shall we meet tomorrow?

What place is convenient for you?

－提案に応えること

△Sure.

△No problem.

△Sorry, I can't.

Sorry, I have an appointment.

I'm afraid not.

I'd love to, but I can't.

○祈願

△Good luck!

All the best!

I wish you well.

Keep your fingers crossed!

I hope everything goes well.

○飲食の勧誘、応答

－飲食を勧めること

△Go ahead. Help yourself.

△Do you want some more cake?

△What will you have?

Would you like some drink?

What would you like to drink?

－承諾、拒絶すること

△Yes, thank you.

△Yes, please.

No thanks. (I've had enough.)

No, thank you. (I'd rather have some apples.)

○対話の始め、終わり

Excuse me. Are you Mr. Kim?

Excuse me. Haven't we met before?

Sorry, but I have to go now.

Nice talking to you, but I'm afraid I must be going.

〈事実的情報交換〉

○事実的情報

△How many apples (are there)?

△Do you have a pen?

△What time is it?

△Does he work in a store?

△Whose pencil is this?

What time do you usually get up in the morning?

Could you tell me where Mr. Lee's office is?

○事実確認

△Is this your book?

△Aren't you Mr. Lee?

△Yeah, that's mine.

△No, it's on the third floor.

○事実描写

△She has big brown eyes.

△My mother is a teacher.

He is wearing a blue shirt.

There are many children in the park.

○習慣

△I get up at seven every day.

He takes a walk every morning

○経験

—経験を尋ねること、および、経験を語ること

△What did you do yesterday?

Have you ever seen a rainbow.

△I met Su-mi yesterday.

I had a good time at the party.

I've never seen such a beautiful film.

My brother has told me about it.

○計画

△I'll play baseball tomorrow.

I hope to visit Hawaii next summer.

I'm planning to take a math course.

○修正

That's not quite right.

You've made a mistake.

I'm afraid you're mistaken.

Sorry, you're mistaken.

○比較

△I'm taller than you.

She is your age.

〈知的態度表現〉

○同意や反対

－同意を求めることや告げること

Do you think so, too?

Do you agree?

△Me, too.

△Same here.

△That's right.

△That's a good idea.

That's a good point.

I couldn't agree more.

That's just what I was thinking.

－反対すること

△I don't think so.

I can't agree with you.

I'm afraid I can't accept that.

○申し出、招待

－申し出、招待すること

△Can you join us?

△Would you like to come?

△ Will you help me with my homework?

－ 申し出、招待を受諾すること

△ OK.

△ Yes, I can.

△ Yes, I'd love to.

△ (That) Sounds good.

That's very kind of you.

－ 申し出、招待を拒絶すること

△ (I'm) Sorry, I can't.

Not this time, thanks.

Maybe next time.

I'd love to, but I've got another plan.

○提案

－ 提案すること

△ Let's go swimming.

Shall we spend the weekend in Seoul?

How about going to the park?

Why don't you see a/the doctor?

－ 承諾すること

△ Great.

△ Sounds good.

△ Sure, you can.

△ Of course, (you may).

Why not?

Yes, that's a good plan.

That's fine with me.

－ 拒絶すること

△ Sorry, I can't.

△ I'm sorry, but I have other plans.

No, I'm afraid you can't.

○記憶

－記憶の有無を尋ねたり、それに答えること

Do you remember your first day at school?

Don't I know you?

Did you forget that?

Yes, I remember it well.

I forgot about that.

○可能、不可能

－可能性を尋ねたり表現すること

△Can you swim?

Will you be able to go to the concert next Sunday?

△Sure I can.

△He can swim.

I might be able to go with you.

－不可能を表現すること

△Sorry, I can't.

That's impossible.

I'm not sure if I can do that.

○確信する

－確信の有無を尋ねること

△Are you sure?

Are you sure that you will pass the exam?

Do you think Korea will win the next World Cup?

－確信、不確信を語ること

I'm sure/confident that we will win.

He will probably come.

Yes, it is likely.

△I'm not sure (about that).

I doubt if he will.

Well, I don't think it's possible.

○義務

You must talk to your teacher right away.

She has to study English now.

You're supposed to do your homework.

○許諾

－許諾要請をする

△May I go now?

△Can I have some more?

May I see you next Monday?

Is it OK if I open the window?

Would you mind if I sit here?

○指示、禁止

－指示する

△Open your book.

You should come home by six.

－禁止する

△No, don't do that.

You shouldn't go down there.

○意見表現

－意見を尋ねる

△What do you want (to do)?

What do you think of this picture?

Did you find the book interesting?

○自分の意見を言うこと

I think it's a very nice bike.

To me, it's the best in the world.

△I have no idea.

I really don't know what to say.

I have nothing to say right now.

〈感情表現〉

○好き、嫌い

－好きなものや嫌いなものについて尋ねること

△Do (Don't) you like pears?

You don't like bananas, do you?

What's your favorite song?

What do you like doing on Sundays?

－好きなものや嫌いなものを語ること

△I (don't) like apples.

△I like to play baseball.

I hate tomatoes.

I like kimch'i most.

There's nothing I like more than soccer.

○喜怒哀楽

－喜び、悲しみを表現すること

△I'm happy.

△I'm sad.

I'm glad to hear that.

She is very pleased with the restaurant.

－悲しみを慰めること

Cheer up.

Don't take it so hard.

Look on the bright side.

－怒りを表現すること

△He is angry.

I'm very unhappy about this.

I'm very upset.

It really makes me mad.

－驚きを表現すること

△What a surprise!

It's surprising.

I just can't believe this.

That's incredible!

I'm surprised you feel that way about it.

○願うもの

－願うものを尋ねること

△What do you want?

Do you want to eat out?

Would you like to go home now?

－願うものを伝えること

△I want a new cap.

I'd like to go to sleep.

He wants to buy a computer.

○同情

－同情を表現すること

△That's too bad.

It's a pity.

We're sorry to hear the bad news.

Our thoughts are with you.

I know how it feels.

○望み、意志

－望み、意志を尋ねたり告げたりすること

When are you going to get married?

Do you intend to go abroad?

I hope that she likes the present.

I'm dying to see that movie.

－期待を表現すること

It will be nice to swim in the river.

I'm sure/certain that we'll have a good time.

I'm looking forward to the party tonight.

○不平

That's not fair.

I want to complain about this dress.

This is most unsatisfactory,

〈道徳的な態度表現〉

○詫び、弁明

－詫びること

△Sorry (about that).

△Excuse me.

It's all my fault.

I owe you an apology.

I can't tell you how sorry I am.

－弁明すること

I'm (terribly/awfully) sorry, but it wasn't my fault.

－お詫び、弁明に応えること

△That's OK.

△That's all right.

Don't worry (about it).

Never mind.

No problem.

Don't mention it.

It really doesn't matter at all.

○後悔

I wish I'd listened to my father.

I wish I'd acted differently.

○関心

－関心について問うこと

Are you interested in Korean history?

What are you interested in?

－関心のあることないことについて語ること

I enjoy swimming.

My main interest is collecting stamps.

I'm not interested in sports.

I don't have much interest in pop music.

〈説得と勸告〉

○説得

Let's do it this way.

Let's not waste time.

Please let me try. I think I know how it works.

○要請

－要請すること

△Help me, please.

Mail this letter for me, will you?

Can you open the window, please?

Would you do me a favor?

Could you give me a hand?

Would you please help me move the desk?

○要請に応えること

△Sure, I can.

△I'm sorry I can't.

I'm afraid I can't because I have to leave now.

○忠告

一忠告を求めること

Do you think I should buy it?

What would you advise me to do?

What would you do if you were in my shoes?

一忠告すること

I think you should see a/the dentist.

If I were you, I'd walk.

You'd better not go there.

I suggest you go and see a/the doctor.

○警告

△Be careful!

△Watch out!

Stay away from that.

Never do that again!

〈問題解決〉

○原因、結果

Why do you think the book is interesting?

Can you tell me the reason why you said so?

(It's) Because I was sick.

I got up late, so I missed the school bus.

○道案内

△Is this Main Street?

△Where's the bus stop?

△Turn right.

△It's over there.

Go straight.

How do I get there from here?

Excuse me. Could you show me the way to Seoul Station?

It's five blocks from here.

○品物を買うこと

△How much is it?

△May I help you?

△I'll take it.

I'm looking for a blouse.

Do you carry umbrellas?

Do you have these in size ten?

Can I have it wrapped?

○食事の注文

May I take your order?

Are you ready to order?

Here or to go?

I'd like to have a hamburger and milk.

○問い返すこと

△Excuse me?

△What (did you say)?

△Pardon (me)?

△I'm sorry?

You did what?

You went where?

I don't understand.

I beg your pardon.

Would you mind repeating that?

Could you say that again, please?

○理解を確認すること

Is that clear?

Are you with me?

Are you following me?

Do you know what I mean?

Does that make sense?

○電話をかけること、および受けること

△Hello?

△Is Min-ho there?

△This is Mi-na speaking.

May I speak to Tom?

Can I leave/take a message?

Sorry, he is out.

Who's calling, please?

May I ask who's calling?

[別表 3]

基本語彙関連規則および語彙表

〈基本語彙関連規則〉

1. 各学年、段階に置いて使用できる新語数は以下の通りである。

3 学年： 80～120単語	4 学年： 80～120単語
5 学年： 90～130単語	6 学年： 90～130単語
7 段階： 200単語程度	8 段階： 250単語程度
9 段階： 350単語程度	10 段階： 450単語程度

2. 3～5 学年においては総計で 450 語以内を履修することを勧奨し、基本語彙表に提示された単語中より 350 語程度を使用することを勧奨する。7～10 段階においては総計で 1250 語程度を履修することを勧奨し、基本語彙表に提示された単語中 800 語程度を使用することを勧奨する。

3. この表では動詞、名詞、形容詞、副詞、代名詞の代表形だけを提示した。それゆえに、これらの語彙の以下のような変化形も包括するものと解釈する。

write (writes, wrote, written, writing)
be (am, are, is, was, were, been, being)
book (books)
foot (feet)
tall (taller, tallest)
good (better, best)
much (more, most)
they (their, them, theirs, themselves)

4. 同一語の意味変化、および文法機能上の差異がある場合は原則として 1 語の単語とみなす。

5. 人名、地名等固有名詞、月、曜日、基数、序数は、新しい語彙とみなさない。

6. 既に学習した単語を使用して作る語彙のうち、以下のような場合に限っては新しい語彙とみなさない。

teach - teacher

use - useful, useless

happy - unhappy

kind - kindness

agree - agreement

recent - recently

class, room - classroom

any / some / every, body / one / thing - anybody, someone, everything

7. 外来語のうち、身の回りでよく使用している以下の単語群は、新しい語彙とみなさない。この中で3～6年生では30単語、7～10年生では20単語程度を追加して使用することができる。

album, banana, bench, blouse, bus, butter, cake, card, center, cheese, chocolate,

coat, coffee, computer, crayon, cup, dollar, fork, game, group, hamburger,

hiking, ice cream, juice, medal, news, orange, party, pen, piano, pin, pizza,

radio, ribbon, robot, salad, shirt, sign, skate, soup, sports, supermarket,

sweater, tape, taxi, team, tomato, truck, video, violin (50個)

3. 基本語彙表に提示した語彙は全部で2067個であり、語の前に*印のある語彙578個から初等学校では使用することを勧奨する。

〈基本語彙表〉

— A —	advance	although
	advantage	* always
* a / an	advise	amaze
* a.m. / A.M.	affair	ambitious
ability	affect	ambulance
* able	afraid	among
* about	* after	amount
above	* afternoon	amuse
abroad	* again	ancestor
* absent	against	ancient
absolutely	age	* and
absorb	* ago	angel
academic	agree	anger
accent	ahead	angle
accept	aim	angry
accident	* air	* animal
according	* airplane / plane	ankle
account	* airport	announce
accurate	alarm	annoy
accuse	alike	* another
ache	alive	* answer
achieve	* all	* ant
* across	allow	anxious
* act	almost	* any
add	* alone	apart
* address	along	apartment
admire	aloud	apology
admit	alphabet	apparent
adopt	already	appeal
adult	also	appear

* apple	attempt	bar
apply	attend	barber
appoint	attitude	bark
appreciate	attract	base
approach	audience	* basket
appropriate	* aunt	* bat
approve	author	bath
approximate	authority	battle
area	autumn	* be
argue	available	beach
* arm	avoid	* bean
army	awake	* bear
* around	aware	beat
arrange	* away	* beautiful
arrest	awful	* because
* arrive	awkward	* become
art	ax / axe	* bed
article	'b e	* bee
artificial	* baby	* beef
* as	* back	* before
ashamed	* backward	beg
* ask	* bad	* begin
asleep	badminton	behave
aspect	* bag	* behind
assign	baggage / luggage	believe
assist	bake	* bell
associate	balance	belong
assume	bald	below
* at	* ball	* belt
atmosphere	* balloon	bend
attach	band	beneath
attack	* bank	benefit

beside	border	burden
bet	boring	bury
betray	* borrow	business
* between	* both	busy
beyond	bother	* but
* bicycle / bike	* bottle	butterfly
* big	bottom	button
bill	bow	* buy
billion	* bowl	* by
* bird	* box	C
birth	* boy	c art
biscuit	brain	cabbage
bit	branch	calculate
bite	brave	calendar
* black	* bread	* call
blame	* break	calm
* blanket	* breakfast	camera
bless	breath	camp
blind	bridge	campaign
block	brief	* can
blood	bright	cancel
blow	* bring	candle
* blue	broad	* candy
board	broadcast	* cap
boast	broom	capable
* boat	* brother	capital
* body	* brown	captain
boil	* brush	* car
bomb	bubble	care
bone	bug	career
* book	build	carpenter
* boot	bum	carpet

carrot	* check	clinic
* carry	cheek	clip
cartoon	cheer	* clock
case	chemist	* close
cash	* chess	* clothes
cassette	* chest	* cloud
casual	chew	clown
* cat	* chicken	club
* catch	chief	clue
cause	* child	coal
cease	chimpanzee	coast
ceiling	* chin	coin
celebrate	chocolate	* cold
cell	choose	collect
cent	chopstick	college
central	* church	* color / colour
century	cinema	* comb
ceremony	circle	combine
certain	circumstance	* come
chain	citizen	comfortable
* chair	* city	command
* chalk	civil	comment
champion	claim	commercial
chance	clap	commit
* change	* class	common
character	classify	communicate
charge	* clean	community
charity	clear	company
charm	clerk	compare
chase	clever	compete
chat	client	complain
* cheap	climb	complete

complex	* corner	curtain
complicated	correct	curve
compose	correspond	custom
comprehend	cost	* cut
concentrate	cough	* cute
concern	* count	defend
concert	* country	* dad / daddy
conclude	couple	dairy
condition	courage	dam
conduct	course	damage
confident	court	damp
confuse	* cousin	* dance
congratulate	* cover	danger
connect	* cow	dare
consider	crazy	* dark
consist	cream	darling
contact	create	date
contain	credible	* daughter
content	credit	dawn
contest	crime	* day
continue	crisis	dead
contrast	criticize	deaf
contribute	crop	deal
control	cross	dear
convenient	crowd	debate
conversation	cruel	debt
* cook	* cry	deceive
* cookie / cookey	cucumber	decide
* cool	culture	declare
cooperate	cure	decorate
copy	curious	decrease
corn	current	* deep

deer	diamond	* dog
defeat	diary	* doll
definite	dictation	* dolphin
degree	dictionary	donkey
delay	* die	* door
deliberate	diet	double
delicate	different	doubt
delicious	difficult	* down
delight	dig	dozen
demand	diligent	drama
* dentist	* dinner	* draw
deny	direct	drawer
department	* dirty	dream
departure	disappointed	dress
depend	disaster	* drink
depressed	discipline	* drive
descend	discover	drop
describe	discuss	drug
desert	disease	drum
deserve	disgusting	* dry
design	* dish	* duck
desire	display	due
* desk	dispute	dull
dessert	distance	dumb
destroy	distinguish	during
detail	distribute	duty
determine	disturb	* each
develop	dive	eager
devil	divide	eagle
devise	* do	* ear
devote	* doctor / Dr.	* early
dial	document	earn

earth	enter	exercise
* east	entertain	exist
* easy	enthusiasm	exit
* eat	entire	expect
economy	envelope	* expensive
edge	environment	experience
educate	envy	experiment
effect	equal	explain
efficient	equip	explode
effort	erase	export
* egg	errand	express
* either	error	extend
elbow	escalator	extra
elect	escape	extreme
electric	especially	* eye
elementary	even	eyebrow
* elephant	* evening	fable
elevator	event	* face
else	eventual	facsimile / fax
employ	ever	fact
embarrass	* every	factory
emotion	evidence	fail
emphasize	evil	faint
empty	exact	fair
enable	exam	faith
encourage	examine	* fall
* end	example	false
enemy	excellent	familiar
energy	except	* family
engine	exchange	famous
* enjoy	excite	fan
enough	* excuse	fancy

* far	* find	* for
fare	* fine	forbid
* farm	* finger	force
fashion	* finish	forecast
* fast	fire	foreign
fasten	firm	forest
* fat	* fish	forget
* father	fist	forgive
faucet	fit	form
fault	fix	former
favor	* flag	fortune
fear	flame	forward
feast	flash	foundation
feather	flavor	fountain
feature	flesh	* fox
fee	flight	frame
feed	float	* free
feel	flood	freeze
fellow	* floor	frequent
female	flour	fresh
fence	flow	* friend
festival	* flower	frighten
fever	* fly	* frog
few	focus	* from
fiat	fog	* front
* field	fold	frontier
fight	folk	frost
figure	* follow	* fruit
fill	fond	fry
film	* food	fuel
final	fool	* full
financial	* foot	* fun

function	* gold	* half
fur	golf	hall
furniture	* good	hammer
future	govern	* hand
gain	grade	handkerchief
gap	gradual	handle
* garden	graduate	handsome
garlic	grain	hang
gas	gram	happen
gate	grammar	* happy
gather	* grandma / grandmother	harbor
general	* grandpa / grandfather	* hard
generation	grant	hardly
generous	grape	harm
gentle	grass	harsh
gentleman	grateful	harvest
genuine	* gray / grey	haste
gesture	* great	* hat
* get	* green	* hate
giant	greet	* have
gift	ground	* he
* girl	* grow	* head
* give	guard	health
* glad	guess	* hear
* glass	guest	heart
glory	guide	heat
glove	guilty	heaven
glue	guitar	* heavy
* go	gun	heel
goal	gym / gymnasium	height
* goat	habit	* helicopter
god / God	* hair	hell

* hello	* horse	* in
helmet	hose	include
* help	* hospital	income
hen	host	increase
* here	hostile	indeed
hero	* hot	independent
hesitate	* hour	index
* hi	* house	indicate
hide	* how	individual
* high	however	indoor
hill	huge	industry
hip	human	inferior
hire	humor	influence
history	* hungry	inform
hit	hurry	informal
* hobby	hurt	injure
hockey	husband	inn
* hold	I	insect
hole	ice	* inside
holiday	* idea	insist
hollow	identity	instant
holy	idle	instead
* home	* if	institute
honest	ignore	instruction
honey	* ill	instrument
honor	image	insult
hook	imagine	intelligent
hop	immediate	intend
* hope	import	intensive
horizon	important	interest
horn	impress	international
horrible	improve	Internet

interrupt	kettle	lazy
interval	key	lead
* into	kick	leaf
introduce	kid	leak
invent	* kill	lean
investigate	* kind	* learn
invite	kindergarten	leather
involve	* king	leave
iron	kiss	* left
irritate	* kitchen	* leg
island	kite	legal
issue	* knee	leisure
* it	* knife	lemon
item	knock	lend
* jacket	* know	length
jail	ladder	* lesson
* jam	label	* let
jar	labor	* letter
* jean	laboratory / lab	lettuce
jet	lack	level
jewelry	* lady	liberty
job	lake	library
join	lamb	licence / license
joke	* lamp	lick
journey	* land	lid
joy	language	lie
judge	large	* life
* jump	* late	lift
jungle	* laugh	* light
* just	laundry	* like
kangaroo	law	limit
* keep	lay	line

link	magic	* meet
* lion	maid	melon
lip	* mail	melt
liquid	main	member
list	major	memory
* listen	* make	mend
literature	male	mental
* little	* man	mention
* live	manage	menu
load	manner	merchant
lobby	* many	mercy
local	* map	merry
lock	march	message
lodge	mark	metal
lonely	* market	meter
* long	marry	method
* look	mass	middle
loose	master	midnight
lorry	mat	mild
lose	match	mile
lot	material	military
* loud	mathematics / math	* milk
* love	matter	million
* low	* may	mind
luck	* maybe	minister
lump	meal	minor
* lunch	mean	minus
lung	measure	* minute
ma'am / madam	* meat	* mirror
machine	medical	* miss / Miss
* mad	medicine	missile
magazine	medium	mist

mistake	museum	nobody
misunderstand	* music	nod
mix	* must	noise
model	mystery	none
modern	nail	noodle
modest	* name	* noon
moist	napkin	nor
* mom / mommy	narrow	normal
moment	nation	* north
* money	native	* nose
* monkey	nature	* not
* month	navy	note
mood	* near	notice
moon	neat	noticeable
moral	necessary	novel
moreover	* neck	* now
* morning	* need	nuclear
mosquito	needle	* number
* mother	negative	* nurse
motor	neighbor	nut
mountain	neither	obey
* mouse	* nephew	object
* mouth	nervous	observe
* move	nest	obtain
* movie	net	obvious
* Mr	* never	occasion
* Mrs	* new	occupation
* Ms	next	occur
* much	* nice	ocean
mud	* niece	o'clock
multiply	* night	odd
muscle	* no / nope	* of

* off	ought	pastry
off end	* out	path
offer	outline	patient
* office	* outside	pattern
officer	oval	pause
official	oven	* pay
* often	* over	pea
* oh	overcome	peace
oil	owe	peach
* okay / OK	own	peanut
* old	p.m. / P.M.	* pear
Olympic	pack	peer
* on	* page	* pencil
* once	pain	penguin
onion	* paint	* people
only	pair	* pepper
* open	palace	percent
opera	pale	perfect
operate	pan	perform
opinion	* pants	perhaps
opponent	* paper	period
opportunity	parcel	permanent
opposite	pardon	permit
* or	* parent	* person
orchestra	* park	persuade
order	parliament	pet
ordinary	part	photograph / photo
organ	particular	physical
organize	* pass	* pick
original	passenger	picnic
ornament	past	picture
* other	paste	piece

* pig	polite	pretend
pigeon	political	* pretty
pile	pollute	prevent
pill	pool	previous
pillow	* poor	price
pilot	pop	priest
pine	popular	primary
pink	population	prince
pipe	* pork	principal
pity	port	principle
place	positron	print
plain	possess	prison
plan	possible	private
planet	* post	prize
plant	poster	probable
plastic	pot	* problem
plate	* potato	process
platform	pound	produce
* play	pour	profession
* please	powder	profit
pleasure	power	program
plenty	practice	progress
plug	praise	project
plus	pray	promise
* pocket	precious	proof
poem	precise	proper
poet	predict	property
* point	prefer	proposal
poison	prepare	protect
pole	present	protest
* police	president	proud
policy	press	prove

provide	range	reject
public	rank	relate
publish	rapid	relationship
* pull	rat	relative
punish	rate	relax
pupil	rather	release
* puppy	raw	relevant
purchase	reply	reliable
pure	reach	religion
* purple	react	remain
purpose	* read	remark
purse	* ready	remember
* push	real	remind
* put	realize	remove
qualify	reason	rent
quality	receive	repair
quantity	recent	repeat
quarrel	recipe	replace
quarter	recognize	report
* queen	recommend	represent
* question	record	reputation
* quick	recover	request
quiet	* rectangle	require
quit	* red	research
* quite	reduce	reserve
quiz	refer	resist
rise	* refrigerator / fridge	resource
* rabbit	refuse	respect
race	regard	responsible
* rain	region	* rest
raise	regret	restaurant
random	regular	restrict

result	* run	* seat
return	rush	secret
reveal	s pot	section
* rice	* sad	* see
* rich	* safe	seed
* ride	sail	seem
ridiculous	salary	select
* right	salt	* sell
* ring	* same	* send
risk	sand	senior
* river	* sandwich	sense
* road	satellite	sentence
rock	satisfactory	separate
rocket	saucer	series
rod	sausage	serious
role	save	serve
roll	* say	* set
romantic	scale	several
roof	scatter	severe
* room	scene	shake
root	schedule	* shall
rope	scheme	shallow
rose	* school	shampoo
rough	science	shape
* round	scissors	share
route	scold	shark
row	score	* she
royal	screen	sheep
rub	sculpture	sheet
rubber	* sea	shelf
rude	search	shell
rule	* season	shine

* ship	situation	solid
shock	size	solve
* shoe	skill	* some
shoot	skin	sometimes
* shop	* skirt	somewhere
shore	* sky	* son
* short	* sleep	* song
* shoulder	sleeve	soon
* shout	slide	sore
* show	slight	* sorry
shower	slip	sort
shut	slope	sound
shy	* slow	* sour
* sick	* small	source
* side	smart	* south
sight	smell	souvenir
signal	* smile	space
significant	smoke	* speak
silence	smooth	special
silk	snack	specific
silly	* snake	speed
silver	* snow	spell
similar	* so	spend
simple	* soap	spicy
since	* soccer	spider
sincere	social	spill
* sing	society	spirit
single	* sock	split
sink	sofa	spoil
sir	soft	* spoon
* sister	soil	spread
* sit	soldier	* spring

* square	strawberry	* supper
stage	stream	supply
* stairs	* street	support
stamp	strength	suppose
* stand	stretch	surprise
standard	strict	* sure
* star	strike	surf ace
* start	string	surround
state	* strong	survive
* station	structure	swallow
statue	struggle	swear
status	* student	* sweet
* stay	* study	* swim
steady	stupid	swing
steal	style	* switch
steam	subject	symbol
steel	substance	sympathy
steep	* subway	system
stem	succeed	* table
step	such	tail
stick	sudden	* take
stiff	suffer	talent
still	sufficient	* talk
stomach	* sugar	* tall
stone	suggest	tap
* stop	suit	target
* store	sum	task
storm	summary	taste
* story	* summer	tax
stove	* sun	* tea
straight	super	* teach
strange	superior	tear

technology	* this	tool
teenager	thorough	* tooth
* telephone / phone	though	top
* television / TV	thread	topic
* tell	threat	total
temper	throat	touch
temperature	* through	tough
temple	throughout	tour
temporary	throw	toward
tend	* thumb	* towel
* tennis	thunder	* town
tent	ticket	* toy
term	tidy	tractor
terrible	* tie	trade
test	* tiger	traditional
textbook	tight	traffic
* than	till	* train
* thank	* time	transportation
* that	tiny	trash
* the	tire	travel
theater / theatre	* tired	tray
* then	title	treasure
theory	* to	treat
* there	* today	* tree
therefore	* toe	trial
* they	* together	* triangle
* thick	* toilet	trick
thief	* tomorrow	trip
* thin	ton	tropical
thing	tongue	trouble
* think	* tonight	trousers
* thirsty	* too	* true

trunk	upright	* wait
trust	upset	wake
* try	urgent	* walk
tube	* use	wall
tulip	usual	wallet
tune	vacant	wander
tunnel	vacation	* want
* turn	vain	war
turtle	valid	* warm
twist	valley	warn
typical	value	* wash
* ugly	vary	waste
umbrella	vase	* watch
* uncle	* vegetable	* water
* under	vehicle	wave
underground	version	* way
underline	vertical	* we
underneath	* very	* weak
* understand	victory	wealth
uniform	view	weapon
union	village	* wear
unique	* violent	weather
unit	violet	wedding
unite	virtue	* week
universe	* visit	weight
university	vital	* welcome
unless	voice	* well
* until	volume	* west
* up	vote	wet
uphold	voyage	* what
upon	wage	whatever
upper	waist	wheat

wheel	wonder
* when	wood
* where	wool
whether	* word
* which	* work
while	* world
whisper	* worry
* white	worth
* who	worthwhile
whole	* wow
* why	wrap
wicked	wrist
* wide	* write
wife	* wrong
wild	X-ray
* will	xylophone
win	* yard
* wind	yawn
* window	* year
wine	* yellow
wing	* yes / yeah / yup
* winter	* yesterday
wipe	yet
wire	* you
wise	* young
wish	* zebra
* with	* zero
within	zone
without	* zoo
* woman	

[別表 4]

意志疎通に必要な言語形式

文字言語活動を助けるため [別表 2] に表示された意志疎通例示文と一緒に必要時に次の言語形式も使用することができる。

1. He **takes** a walk everyday.

We **went** on a picnic yesterday.

She **will go** abroad next year.

2. He **is sleeping** right now.

I **was studying** when they came.

She **will be coming** soon.

3. They **have moved** into a new house.

He **had** already **left** when we arrived there.

I **will have finished** my homework by the time you come.

4. I **am not** hot.

It **isn't** very cold.

I **don't** work on Sundays.

You **can't** turn right here.

We **didn't** enjoy the holiday very much.

Mary **hasn't** told him what to do.

Tom **will not** be at the meeting tomorrow.

5. **Are you** ready?

Is it raining?

Do you like oranges?

Don't you like apples?

Can you write a letter in English?

Have you finished your homework?

When will you come?

Where can we get the bus?

Why did he leave early?

How did you come to school?

Who can answer that question?

Whose beautiful dolls are these?

What do you need?

Which class are you in?

Which ice cream would you like? Chocolate or vanilla?

6. May I borrow your book?

He **may** be sick.

There **might be** some complaints.

She **must have been** sick.

I **should study** tonight.

They **must do** well on the test.

I **have to go** to the library.

You **don't have to go** to school tomorrow.

Will you please **help** me with English?

He **would take** a walk every morning.

She **can play** the violin.

It **can't be** true.

Could you **show** me the way to the nearest post office?

I will be able to help you.

Would you please **pass** me the salt?

Shall we **go** on a picnic this weekend?

You **had better not say** anything about this.

They'll fight to the end **rather than** give up.

You **needn't worry** about the test,

You **ought to do** as he says.

7. It is necessary that you (should) keep your promise.

He suggested that they (should) play baseball.

8. To see is to believe.

He wanted **to go** home.

I hope **to see** you again soon.

I have a book **to read**.

He came **to see** me.

You may go if you want **to**.

He told me **not to do** it.

The problem is **where to get** money.

He seemed **to have been** ill.

I **heard** the children **sing**.

I expect John **to pass** the exam.

I asked her **to help** me.

It was easy **to find** his house.

To be frank with you, I don't like him.

The book is simple enough **to understand**.

It moves **too quickly for us to see** (it) .

9. I **made** him **carry** the box.

They **had** me **repeat** the message.

You shouldn't **let** him **go** there again.

Bill **had** the car **cleaned**.

I **had** my picture **taken**.

10. **Playing** baseball is fun.

We enjoy **swimming** in the pool.

I'm interested **in watching** horror movies.

I saw him **lying** on the beach.

I am annoyed about **Mary's forgetting** to pay.

Did you **go fishing** last weekend?

I **feel like sleeping** now.

I **cannot help doing** such a thing.

It's no use trying to persuade me.

11. The book **was written** by him.

The building **was built** in 1880.

A book **was given** to Jane.

Susan **will be invited** to the party this evening.

I **was made to clean** the room.

Let it **be done** at once.

12. I have **two pens**.

She bought some **furniture**.

I don't have **any** money.

My mother bought **many / lots of / a lot of** apples.

We didn't buy **much** food.

I'd like to ask you **a few** questions.

I need **a little more time** to think.

Every student **is** listening to music.

The news **is** interesting.

The Chinese drink tea.

Most of the students in this class **study** hard.

Mathematics is my favorite subject.

13. I don't like the black coat, but I like **the brown one**.

I have three books. **One** is mine. **The others** are yours.

That **biscuit** was delicious. I'm going to have **another one**.

These **cups** are dirty. Could you have **some clean ones**?

We write to **each other** every week.

14. There **is** a book on the desk.

There **are** many children in the park.

15. **It's** cold outside.

It's Wednesday.

It's half past four.

It's ten miles from here to my school.

16. You are a **better** singer **than** me.

They've got **more** money **than** they need.

A car is **much more** expensive **than** a motor-bike.

I **prefer** tea **to** coffee.

The more she thought about it, **the less** she liked it.

17. Excuse me, where is **the nearest** bank?

Money is important, but it is not **the most important** thing in life.

What is **the longest** river in the world?

18. I don't know **as** Many people **as** you.

I arrived at **the same** time **as** Tom.

She's old, but she's **not so** old **as** he is.

19. **What size** is this shirt?

What kind of job do you want?

Which color do you prefer?

What time is it?

How old is she?

How big is the house?

How heavy is your computer?

How much does it cost?

How far did you drive today?

20. Is there **enough hot water** for me to take a bath?

Have you got **enough food** in the house to last the next few days?

There is **hardly enough** cake.

21. Leave early **so that** you **won't** miss the bus.

We moved to London **so that** we **could** visit our friends more often.

I hurried **so that** I **wouldn't** be late,

Yesterday it **not only** rained **but (also)** snowed.

You can **either** have tea **or** coffee.

David both loves Joan **and** wants to marry her.

The film was **neither** well made **nor** well acted.

He came not to complain, **but** to help us.

He went to bed **because** he was sleepy.

When we arrived, she was talking on the phone.

I haven't seen him **since** he left this morning.

Since the weather was cold, we stayed home.

The weather was **so** nice **that** we went to the zoo.

We're going to play baseball tomorrow **unless** it rains.

Although / Though it was cold, I went swimming.

22. John plays the guitar, **and** his sister plays the piano.

They are my neighbors, **but** I don't know them well.

I may see you tomorrow **or** may phone late in the day.

23. Ted didn't study. **Therefore**, he failed the test again.

I'll give the book to Tom. **However**, he may not want it.

I like spending my holidays in the mountains. **On the other hand**, my sister prefers the seaside.

24. The girl **who** is playing the piano is Ann.

Mrs. Lee, **who** teaches English, has two children.

The pen **which** is on the desk is mine.

This is the book **that** I bought yesterday.

I met the girl **whose father** is a musician.

She is the girl **about whom** I told you.

The town **in which** I was born is very small.

The house **where** she lives is very beautiful.

25. **What she said** was interesting.

I don't know **where he lives**.

Please tell me **what happened**.

I wonder **whose bicycle that is**.

I don't know **whether he will come**.

Tell me **how to make pizza**.

I think **that he is a good singer**.

26. She said, "**I will help you**."

She said **that she would help me**.

He said to me, "**I was tired**."

He told me **that he had been** tired.

He said to me, "**Please come at once**."

He asked me **to come** at once.

He said, "**Do you need a pen?**"

He asked **if I needed a pen**.

Mary asked, "**Where do you live?**"

Mary asked **where I lived**.

27. **Walking along the street**, I met an old friend.

Father having left the room, the children began to watch TV.

Being tired, he went to bed.

Called early, he ate a quick breakfast.

Having seen that movie before, I didn't want to go again.

Frankly speaking, I failed the test.

28. **If I have** enough time, **I read** a book every week.

If the weather is fine tomorrow, **we will** go on a picnic.

If I were a bird, **I could fly** home.

If you had studied hard, you **would have passed** the exam.

Had I had enough money, **I would have bought** a tape-recorder.

It's time you **were** in bed.

I wish I spoke English well.

He acts **as if** he **knew** you.

I'd rather we **had** dinner now.

Without / But for your advice, **I would have failed**.

29. **Down** came the rain.

Here comes the bus.

Not a word **did he** say.

She was angry and **so was I**.

I enjoyed the play and **so did my friends**.

John didn't see the accident and **neither did Mary**.

30. Won't you try again? - Yes, I **will** try again.

You must speak to the teacher. - I **have** spoken to him.

I **do** hope you will succeed.

It was John **who / that** told me the truth.

It was by train **that** we reached Miami.

31. My brother was wearing a raincoat, and (**he**) didn't get wet.

One girl has written a poem, and the other (**has written**) a short story.

John understands the problem better than Mary (**does**).

I believe (**that**) you are mistaken.

Though (**he had been**) defeated, he remained a popular leader.

You can borrow my pen, if you want to (**do so**).

32. **Mr. Long, a neighbor of yours**, will be visiting us this evening.

Your ambition, to become an astronaut, requires the energy and perseverance.

The fact that Mary was late didn't surprise me.

33. At the station you will see **a lady carrying a large umbrella**.

Any coins found on this site must be handed to the police.

The next train to arrive was from London.

Something strange happened last night.

34. **This / That** is your book, isn't **it**?

Ann **is** here, **isn't** she?

You **like** oranges, **don't** you?

Bob **isn't** here, **is** he?

They **haven't** left, **have** they?

35. **As soon as** it stops raining, we will leave.

No sooner had I arrived at the airport **than** my plane left.

As he was not interested in classical music, he decided not to go to the concert.

She wept bitterly **as** she told her story.

36. **It** is cruel **to** tease animals.

It is difficult **for me to** speak French.

She found **it** difficult **to** learn Chinese.

37. The baby cried. [SV]

She stayed in bed. [SVA]

He is an English teacher. [SVC]

I like kimbap. [SVO]

You can put the dish on the table. [SVOA]

He gave me a present. [SVOO]

I think her very smart. [SVOC]